

地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所
「令和7事業年度に係る業務の実績に関する報告書」
添付資料集



地方独立行政法人
大阪府立

環境農林水産総合研究所
Research Institute of Environment, Agriculture and Fisheries, Osaka Prefecture

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所

令和7事業年度に係る業務の実績に関する報告書 添付資料集

目 次

01	【数値目標1】受託研究の実施件数	1
02	【数値目標2】受託研究利用者の総合評価	1
03	(参考) 事業者との共同研究の実施件数	1
04	【数値目標3】事業者からの技術相談件数	2
05	【数値目標4】事業者への情報発信実績	3
06	(参考) 主な情報発信ツールの一覧	4
07	【数値目標5】令和7年度における行政依頼事項に係る調査研究に対する大阪府からの総合評価	6
08	(参考) 令和8年度に実施する行政依頼事項	7
09	(参考) 行政支援に係る現地技術指導・モニタリング及び行政依頼検体の分析	8
10	【数値目標6】農業大学校運営実績	10
11	【数値目標7】地域社会への貢献活動実績	12
12	(参考) 役員・委員等一覧	15
13	【数値目標8】報道資料の提供実績	19
14	(参考) 新聞掲載記事、テレビ・ラジオ放送、専門紙掲載記事	22
15	(参考) 所属学会・参加した学会等・公設試験研究機関等ネットワーク・客員研究員	25
16	(参考) 法人が参加するコンソーシアム	28
17	【数値目標9】競争的外部研究資金による調査研究課題の実施及び応募実績	30
18	(参考) 競争的資金へのチャレンジ支援研究	35
19	【数値目標10】競争的外部研究資金により実施する調査研究課題の外部有識者による総合評価	36
20	【数値目標11】学術論文及び学会発表等	37
21	【数値目標12】セミナー、展示会、体験会等のイベントの主催・共催	44
22	【数値目標13】外部からの講演・講義依頼への対応	48
23	(参考) 知的財産保有状況	52
24	(参考) 法人職員が受講した研修及び取得した資格	55
25	(参考) 目的積立金使途計画及び実績	58

01【数値目標1】受託研究の実施件数

分野	第1期平均	第2期平均	第3期平均	R06	R07
	(H24-27)	(H28-R01)	(R02-R05)		
環境・自然関連	1	2	4	3	4
農林関連	15	15	15	20	12
水産関連	2	1	4	8	8
食品関連	1	3	2	0	4
計	19	21	25	31	28
金額（千円）	9,070	12,581	39,456	34,155	39,216

※ 受託研究の具体的な内容は高度な秘匿性を有するため、非公表

02【数値目標2】受託研究利用者の総合評価

4段階評価 4：満足 3：概ね満足 2：やや不満 1：不満

受託研究利用者 アンケート	問1	問2	問3	問4	問5	問6
	職員態度	契約手続	報告書の提出時期	報告書の難易度	報告内容の水準	総合評価
クライアントA	4	3	3	3	3	3
クライアントB	4	3	3	4	4	4
クライアントC	4	3	3	3	4	4
クライアントD	4	4	4	3	4	4
クライアントE	4	4	3	3	3	4
クライアントF	4	4	3	4	4	4
クライアントG	4	4	4	4	4	4
クライアントH	4	4	3	4	3	4
クライアントI	4	3	3	4	3	4
クライアントJ	4	3	4	4	3	4
クライアントK	4	4	4	4	4	4
クライアントL	4	4	4	4	4	4
クライアントM	4	3	3	3	3	2
クライアントN	4	4	4	4	4	4
クライアントO	3	2	3	4	4	3
クライアントP	4	3	3	4	4	4
クライアントQ	4	3	3	4	3	4
クライアントR	4	4	4	4	4	4
クライアントS	4	3	3	3	3	4
クライアントT	4	3	4	3	3	3
クライアントU	4	4	3	4	4	4
クライアントV	4	4	3	4	4	4
平均値	3.95	3.45	3.36	3.68	3.59	3.77

※ 令和7年度に完了した受託研究のうち、アンケートの回答があったクライアントのみ記載

03（参考）事業者との共同研究の実施件数

分野	R06	R07
環境・自然関連	1	4
農林関連	5	6
水産関連	1	1
食品関連	0	0
計	7	11

※ 共同研究の具体的な内容は高度な秘匿性を有するため、非公表

04【数値目標3】事業者からの技術相談件数

分野	第1期平均	第2期平均	第3期平均	R06	R07
	(H24-27)	(H28-R01)	(R02-R05)		
環境関連	26	13	38	65	79
農林関連	89	103	134	134	96
水産関連	91	118	126	108	98
食品関連	154	218	159	169	250
生物多様性関連		28	31	54	24
その他		12	18	10	3
計	360	492	506	540	550

● 令和7年度 事業者からの技術相談件数の内訳

分野	事業者	農協	農業者	漁協	漁業者	その他	計
環境関連	77	—	—	—	—	2	79
農林関連	25	13	55	—	—	3	96
水産関連	44	—	—	18	31	5	98
食品関連	239	1	8	—	—	2	250
生物多様性関連	20	—	—	—	—	4	24
その他	2	1	0	0	0	0	3
計	407	15	63	18	31	16	550

05【数値目標4】事業者への情報発信実績

分野	第3期平均	R06	R07
	(R02-R05)		
環境関連	59	69	64
農林関連	257	452	629
水産関連	410	417	313
食品関連	96	67	49
生物多様性関連	8	1	0
その他	13	1	0
計	844	1,007	1,055

● 令和7年度 事業者への情報発信の内訳

	報道	HP	メルマガ	Facebook	チラシ	個別	郵送	FAX	X	Instagram	その他	計
環境研究部	0	0	26	0	0	0	0	0	30	0	9	65
食と農の研究部	2	21	39	6	2	2	0	0	0	0	7	79
水産研究部	0	126	0	0	0	55	8	12	112	0	0	313
農業大学校	0	0	0	1	1	0	0	0	0	235	0	237
企画部	4	3	338	8	3	0	0	0	5	0	0	361
計	6	150	403	15	6	57	8	12	147	235	16	1,055

06（参考）主な情報発信ツールの一覧

（１）危機管理情報（緊急性が高く、府民の健康や業に影響がある情報）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 ＜配信登録者数＞	発信時期・頻度
1	大阪湾赤潮情報 （大阪湾赤潮速報・月別赤潮発生状況・有害プランクトン情報） <u>Eメール、ホームページ</u>	プランクトン観測結果 （赤潮・有害）	漁業関係者 行政関係者 一般府民	速報・有害：月2～5回 （年間56回） 月別：年12回
2	大阪湾貝毒原因プランクトン情報 <u>Eメール、ホームページ</u>	プランクトン観測結果 （貝毒）	漁業関係者 行政関係者 一般府民	月2～5回 （年間56回）
3	淀川河口域貝毒原因プランクトン情報 <u>FAX、ホームページ</u>	プランクトン観測結果 （貝毒）	漁業関係者 行政関係者 一般府民	7回（4、5月）、 2回（3月）

（２）総合情報（研究所本体や各サイトのホームページも含む）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 ＜配信登録者数＞	発信時期・頻度
1	大阪府立環境農林水産総合研究所 <u>ホームページ</u>	研究所の概要、研究内容、研究成果、栽培技術情報、各種お知らせ、施設紹介、イベント情報など	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
2	環農水研メルマガ（旧 大阪府環境農林水産総合研究所メルマガジン） <u>Eメール</u>	研究所が実施する事業に関する最新情報やイベントの案内など	一般府民 行政機関等 ＜1,444＞	月0～4回 （年間22件）
3	環農水研フェイスブック <u>フェイスブック</u>	研究所からの各種お知らせ、研究成果紹介など	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	随時 （年間43件）
4	おおさか気候変動情報メール配信サービス <u>Eメール</u>	環境技術に関する最新情報や講習会の案内など	配信登録企業 ＜1,438＞	随時 （年間25件）
5	農業大学校 <u>ホームページ、報道提供</u>	農業大学校の課程・施設・行事などの概要、募集案内、無料職業紹介事業など	農業関係者 事業者 一般府民	常時（随時更新） ・学生募集：11月、1月 ・短期実践課程募集 10月 ・農業入門講座募集 8、1月
6	水産技術センター <u>ホームページ</u>	水産技術センターの概要、大阪府の漁業概要、大阪湾の海況、大阪湾の生きものの紹介、イベント情報など	漁業関係者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
7	生物多様性センター <u>ホームページ</u>	生物多様性センターの概要、イベント情報、府内の生物多様性などに関する情報など	事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
8	おおさか気候変動適応センター <u>ホームページ</u>	大阪府内の気候変動の影響や適応に関する科学的知見やイベントの情報など	事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
9	水産技術センター・メルマガジン <u>Eメール</u>	研究所主共催のイベント情報、貝毒発生状況、ホームページ更新情報、水産技術センターのイベント情報など	一般府民等 ＜417＞	随時（年間3件）
10	おおさか生物多様性リンク・メーリングリスト <u>Eメール</u>	「おおさか生物多様性リンク」連携団体に関するイベント情報、生物多様性に関する情報共有、取り組み相談など	「おおさか生物多様性リンク」連携11団体	随時（年間11件）

（３）技術普及および技術支援情報（各種公表データ）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 ＜配信登録者数＞	発信時期・頻度
1	過去に寄せられたよくある質問 <u>ホームページ</u>	府民から寄せられた代表的な技術相談のQA	一般府民 NPO 行政関係者等	常時（随時更新）
2	環境技術コーディネート事業 <u>ホームページ</u>	在阪企業の環境分野における技術開発を関係機関との連携体制でサポートする事業	事業者	常時（随時更新）
3	省エネ・省CO ₂ 相談窓口 <u>ホームページ</u>	中小事業者の省エネルギーの取組支援を通じて温暖化対策を推進する相談窓口	事業者	常時（随時更新）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 ＜配信登録者数＞	発信時期・頻度
4	環境調査・検査業務に係る技術認定制度 ホームページ、報道提供	環境調査・検査業務の適正な履行を確保するため、これらの業務を受託しようとする事業者の技術的適性の認定制度	事業者	随時（年1回）
5	微小粒子状物質（PM _{2.5} ）成分分析 ホームページ	微小粒子状物質（PM _{2.5} ）成分分析の結果	行政関係者 一般府民	年1回
6	防除マニュアルの公開 ホームページ	「赤色LEDによるアザミウマ類防除マニュアル」を公開	農業指導者等	常時（随時更新）
7	水稻栽培技術情報 ホームページ	新奨励品種情報、水稻栽培の手引き、水稻奨励品種特性表など	農業関係者 行政関係者 教育関係者	常時（随時更新）
8	研究所露地デラウェアのジベレリン（GA）処理適期情報 ホームページ	研究所内の露地デラウェアの展葉枚数の調査に基づく、デラウェアのジベレリン処理適期予測	農業関係者	年5回（4月）
9	研究所露地デラウェアの発芽日予測 ホームページ	気温による発育予測モデルを用いた、研究所露地デラウェアの発芽日予測	農業関係者	年4回（3月）
10	おおさかアグリメール Eメール	大阪府内主要農作物の栽培技術情報、気象情報、市況、各種お知らせ（府の施策等）など	農業関係者 行政関係者など ＜1,009＞	随時 （年間210件）
11	食と農研究ニュース ホームページ、メールマガジン	食と農の研究部の研究成果の発表	農業関係者 行政関係者など	年4回
12	食品技術ニュース Eメール	食品関連事業者向けの当研究所の設備利用や技術支援の制度、研究成果発表、イベント・セミナーの案内など	事業者 農林漁業関係者 行政関係者 ＜288＞	月0～2回及びイベント案内などの情報提供は随時（8回）
13	緑化技術研修会の案内 ホームページ、Eメール、 逡送、報道提供	緑化技術研修会の開催案内	行政関係者 教育関係者 一般府民	随時（年2回）
14	漁況通報 ホームページ、郵送、逡送	主な魚介類の種別漁獲量	漁業関係者 行政関係者 一般府民 （郵送・逡送37カ所）	月1回
15	藻類養殖情報 ホームページ、郵送、FAX	ノリ・ワカメ養殖に関する情報	漁業関係者 行政関係者 （郵送5カ所、FAX2カ所）	月1回 （11～3月）
16	大阪湾水温速報 ホームページ、FAX	水温定置観測結果	漁業関係者 行政関係者 一般府民 （FAX26カ所）	毎日 （FAXは毎週月曜日）
17	大阪湾全域水温速報 FAX	水温観測結果	漁業関係者 （26カ所）	月2回
18	大阪湾貧酸素水塊分布情報 ホームページ	貧酸素水塊の発生状況モニタリング結果	漁業関係者 行政関係者 一般府民	月2～5回 （4～10月）
19	大阪湾カタクチイワシ卵稚仔情報 ホームページ、FAX、Eメール	カタクチイワシ卵稚仔の採集状況	漁業関係者 行政関係者 一般府民 （FAX、Eメール41カ所）	月1回
20	大阪湾シラス情報（速報） FAX	シラス全長組成情報	漁業関係者 （13カ所）	月2～3回 （4、5、6月）
21	大阪湾シラス・イカナゴ新子（しんこ）漁況予報 ホームページ、FAX	シラス漁・イカナゴ漁に関する情報	漁業関係者 行政関係者 一般府民 （FAX：イカナゴ36カ所、シラス29カ所）	5・9・11・2月
22	生物・植物図鑑 ホームページ	大阪湾や府内の魚類や水草、両生類、甲殻類、外来種などの情報	事業者 行政関係者 一般府民	常時
23	直売切り花技術情報 ホームページ	直売切り花技術マニュアル	農業関係者 一般府民	常時
24	気候変動適応の関連情報 ホームページ、X	適応関連の研究成果、日常生活の中で役立つ適応、気候リスク管理、適応ビジネスに関する情報	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	常時（Xは30回）

07【数値目標5】令和7年度における行政依頼事項に係る調査研究に対する大阪府からの総合評価

4段階評価 4：大変よい 3：標準的 2：やや不十分 1：不十分

部会名	分野	課題名	評価項目
			到達水準
森林部会・みどり	みどり	公園や街路樹のサクラ等におけるクビアカツヤカミキリの防除技術の普及啓発支援	3
		府内における生物多様性の普及啓発支援	3
環境部会	環境	反応性大気汚染に関する研究	3
		河川における水生生物生息状況等調査データの集積	3
		産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握	3
		大阪湾における窪地埋戻しに関する研究	3
		大阪湾の湾奥部における水質改善（底層D0・栄養塩）に関する研究	3
		大阪府の石綿濃度測定方法への電子顕微鏡法追加の検討	3
農政・食品部会	野菜	データ駆動型スマート農業技術の現場導入に向けての技術確立	3
		泉州地域特産野菜の高温対策技術の確立	3
	果樹	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立	4
		大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成	3
		いちじく株枯病抵抗性台木「励広台1号」の普及および経年調査	3
	花き	切り枝花木類の鮮度保持法及び開花調節技術の開発	3
		花き栽培における温暖化対策技術の確立	3
	水稲	水稲の高温障害対策について	4
農産加工	きくなの一次加工品の品質向上	3	
水産部会	水産	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応（有毒プランクトン）に関する調査・研究	4
		大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査・研究	4
		水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究	4
		大阪府沿岸域に存在する藻場における炭素貯留効果の実態把握のための調査	4
		養殖技術の調査研究及び漁業者等への養殖技術の指導	4
		未利用・低利用資源の有効活用について	4
野生動物部会・畜産	畜産	畜産環境保全対策の技術支援	4
		府内の飼養環境に適応した乳用牛群の改良に関する研究	4
	野生動物	ヌートリアのモニタリング調査	3
		アライグマのモニタリング調査	4
		野生鳥獣のモニタリング調査	4
平均			3.42

08（参考）令和8年度に実施する行政依頼事項

みどり・森林部会

課題番号	課 題 名
みどりー１	特定外来生物の分布調査及び防除技術の普及啓発支援
みどりー２	府内における生物多様性の普及啓発支援

環境部会

課題番号	課 題 名
環境ー１	反応性大気汚染に関する研究
環境ー２	河川における水生生物生息状況等調査データの集積
環境ー３	産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握
環境ー４	大阪湾における窪地埋戻しに関する研究
環境ー５	大阪湾の湾奥部における水質改善（底層D0・栄養塩）に関する研究
環境ー６	河川における発泡事案に関する調査方法の検討
環境ー７	産業廃棄物最終処分場の発生ガス調査方法の検討について

農政・食品部会

課題番号	課 題 名
野菜ー１	泉州地域特産野菜の高温対策技術の確立
野菜ー２	データ駆動型農業技術活用による生産性向上に向けての技術確立
野菜ー３	脱炭素農業の取り組み促進に向けた有機農業栽培マニュアルの作成支援
果樹ー１	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立
果樹ー２	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成
果樹ー３	いちじく株枯病抵抗性台木「励広台1号」の普及および経年調査
果樹ー４	ぶどうの高温対策
花きー１	花き栽培における温暖化対策技術の確立
水稻ー１	水稻の高温障害対策について
農産加工ー１	きくなの一次加工品の品質向上

水産部会

課題番号	課 題 名
水産ー１	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応（有毒プランクトン）に関する調査・研究
水産ー２	大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査・研究
水産ー３	水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究
水産ー４	大阪府沿岸域に存在する藻場における炭素貯留効果の実態把握のための調査
水産ー５	養殖技術の調査研究及び漁業者への養殖技術の指導
水産ー６	未利用・低利用資源の有効活用について

畜産・野生動物部会

課題番号	課 題 名
畜産ー１	畜産環境保全対策の技術支援
畜産ー２	府内の飼養環境に適応した乳用牛群の改良に関する研究
野生動物ー１	外来哺乳類（アライグマ・ヌートリア等）のモニタリング調査
野生動物ー２	野生鳥獣のモニタリング調査

09 行政支援に係る現地技術指導、モニタリング及び依頼検体の分析

(1) 現地技術指導

No	内 容	場 所 (回 数) 等
1	PFASに関する事業者への対応	咲州庁舎 (2回)・熊取市内 (1回)
2	ため池養殖業者への魚病・外来種対策巡回指導と魚病検査用個体の採取	2地点 (2回)
3	釣り堀事業者への魚病指導、水産用医薬品指導	1地点 (1回)
4	吉見早生タマネギの採種方法の実演及び注意点などについての意見交換会	研究所 (2回)
5	豊能花木研究会勉強定例会：切り花花木の鮮度保持技術サクラ着色技術の開発について他	JA大阪北部桜井谷支店 (1回)
6	農作物の生育障害について	5回
7	農産物の病害虫の診断及び防除の助言について	73回
8	イチジク現地巡回指導	5地点×2回
9	シャインマスカット現地巡回指導	計13地点
10	水産防疫対策要綱に基づく着地検査 (バナメイエビ)	6カ所
11	養殖及び生食についての指導及び意見交換	研究所 (1回)
12	貝毒簡易検査技術指導	大阪府鯉巾着網漁協事業部 (1回)
13	メイタガレイ巡回指導	尾崎漁協 (1回)、岸和田漁協 (1回)、泉佐野漁協 (1回)、深日漁協 (1回)、計4回
14	ワカメ種系生産指導	谷川漁協 (11月から12月、計4回)
15	牡蠣養殖指導	春木漁協、西鳥取漁協、岡田浦漁協、尾崎漁協、下荘漁協、深日漁協 (計19回)
16	藻類養殖指導	田尻漁協、岡田浦漁協、尾崎漁協、西鳥取漁協、下荘漁協、谷川漁協 (11月から3月の月1回、計30回)
17	有害有毒プランクトン発生時および魚類斃死発生時の現地確認及びプランクトン検鏡	西鳥取漁協、深日漁協、鯉巾着網漁協 (計4回)

(2) モニタリング調査

No	名 称	内 容
1	微小粒子状物質 (PM _{2.5}) 成分分析	1地点、年4季×16日、40項目
2	有害大気汚染物質モニタリング調査	6地点、月1回、最大22項目
3	野生鳥獣のモニタリング調査	各種モニタリングデータの解析・野外調査
4	アライグマのモニタリング調査	捕獲データ・農業被害アンケートデータの解析
5	ヌートリアのモニタリング調査	捕獲データ・農業被害アンケートデータの解析
6	環境及び生物モニタリング調査	環境調査および生物調査 (魚類・底生動物・付着藻類)
7	農作物病害虫の発生モニタリング調査	発生予察巡回調査 計47回
8	土壌のモニタリング調査	現地調査、土壌分析 計29回
9	大阪湾・淀川河口域の貝毒原因プランクトンモニタリング調査	大阪湾：月2～5回、計53回、淀川河口域：7回
10	生物モニタリング調査	大阪湾のベントスモニタリング (年2回)
11	大阪湾貧酸素水塊モニタリング	大阪湾の貧酸素水塊モニタリング (月4～5回、計29回)
12	漁業資源モニタリング調査	大阪湾の漁業資源のモニタリング (月7日ほど、計79回)
13	牡蠣養殖場環境モニタリング	深日漁協 (計11回)
14	藻類養殖場環境モニタリング	6地点 (月1回)

(3) 依頼検体の分析

No	事 例	検 体 数
1	建築物解体工事に伴うアスベスト分析	大気：20件、建材等：1件 87検体
2	廃棄物焼却炉等の排ガス中のダイオキシン類分析	12検体（操作ブランク、トラベルブランク含む）
3	ダイオキシン特措法の特定施設からの排水中のダイオキシン類分析	2
4	ごみ焼却施設等からの燃えがら・ばいじん中のダイオキシン類分析	11
5	ダイオキシン類の環境基準超過河川における原因特定及び汚染範囲確定の調査・分析	17
6	ばい煙等発生施設からの排ガス中のVOC、水銀及び有害物質の分析	5
7	千里川におけるヒ素の継続監視分析	4
8	自然海浜保全地区の水質検査（窒素、リン等）	10
9	ゴルフ場排水の農業検査	10
10	地下水・河川水中のPF0A及びPF0S	16
11	農空間整備事業に係るため池・農業用水路の水質分析	26
12	エコ農産物および直売所農産物の残留農薬分析	58
13	異常水質に伴う原因究明調査	5
14	クロスチェック（公共用水域調査ほか）	30
15	石綿環境モニタリングの精度管理にかかるアスベスト分析	2
16	環境中のVOCの測定	12
17	異常水質等、魚類へい死事故発生時の魚病検査魚病の所内検査	15
18	コイヘルペスウイルス病の検査（診断）	0（7）
19	農作物の生育障害診断のための無機成分分析	土壌：23件 64検体
20	土壌改良のための無機成分分析	牛ふん堆肥試験土壌（計10検体）
21	肥料の登録申請に係る肥料見本の分析	4 検体

10【数値目標6】農業大学校運営実績

(1) 養成科総合課程

① 新入生の志願者・入学者状況

入学年度	R03	R04	R05	R06	R07
志願者数	28	20	31	26	28
入学者数 ^{※1}	18 (3)	18 (2)	23 (9)	17 (6)	21 (7)
うち女性	4	1	8	4	6
充足率(%)	76	76 ^{※2}	92	68	105
平均年齢	20.3	25.1	28.3	27.2	29.8

※1 入学定員令和6年度まで25名。令和7年度以降20名。括弧内は短大、大学、大学院の卒業者数。

※2 原級留置1名を含む。

② 履修時間

1 学年 学科 360 時間、実習 572 時間、課外学習・研修 88 時間で合計 1,020 時間

2 学年 学科 360 時間、実習 540 時間、課外学習・研修 60 時間で合計 960 時間

③ 履修科目

1 学年 作物・果樹・野菜など 14 科目

2 学年 農業経営、マーケティング論、農産加工など 16 科目

④ 実習

1 学年 農場実習：農大教育ほ場及び各研究部門での技術実習と販売実習

農家実習：先進的な農家である大阪府「農の匠」宅等での農作業

2 学年 専攻実習：農大教育ほ場及び当研究所の研究部、研修先農家ほ場での実習及び卒業論文の作成

⑤ 卒業生の就農・農分野での就職意向

卒業年度	R03	R04	R05	R06	R07
入学者数	24	18	18	23	17
卒業者数	19	14	14	18	16
就農・農分野での就職を希望した者	15	14	12	17	13
うち就農・農分野で就職した者	15	14	12	17	12
就職率(%) ^{※1}	100	100	100	100	92.3

※1 養成科総合課程卒業生のうち、就農就職を希望する者の農業関係就職率

⑥ 卒業生の進路(就農就職者のみ)

卒業年度	R03	R04	R05	R06	R07
自営就農	1	1	0	1	3
新規就農	0	2	2	6	2
雇用就農	9	5	5	7	2
就職(JA)	2	0	0	1	1
関連企業等	3	6	7	2	4

(2) 養成科短期実践課程

① 新入生の志願者・入学者状況

年 度	R07			
入学時期	4 月		12 月	
コース	野菜	果樹	野菜	果樹
志願者数	31	13	11	14
入学者数 ^{※1}	17	12	8	7

※1 入学定員（4月、12月併せて）野菜 25 名、果樹 20 名

② 履修科目

作物・果樹・野菜など 11 科目（総合課程 1 年生が学習する科目を Web 受講）

③ 実習

農場実習：農大教育ほ場での大阪の主要品目（水なす、ぶどうなど）の技術実習（週 1 回）

④ 就農相談や資格取得支援の実施など就農に向けてのサポートの実施

⑤ 卒業生の就農・農分野での就職意向

卒業年度	R07 年 4 月入学生 ^{※1}
入学者数	29
卒業者数	29
就農・農分野での就職を希望した者	23
うち就農・農分野で就職した者	16
就職率(%) ^{※2}	69.6

※1 野菜コースと果樹コースを合わせた人数

※2 養成科短期実践課程卒業生のうち、就農就職を希望する者の農業関係就職率

(3) 短期プロ農家養成研修集中講座・農業入門講座（令和 6 年度まで）

講座別の応募・受講状況

年 度	R04			R05			R06		
コース ／分野	集中講座		入門 講座	集中講座		入門 講座	集中講座		入門 講座
	野菜	果樹		野菜	果樹		野菜	果樹	
応募者数	63	44	61	28	30	29	22	20	52
受講者数	20	16	40	20	16	29	20	16	33

【備考】募集定員は野菜 20 名、果樹 16 名、入門 40 名（年 2 回、各 20 名募集）

(4) 無料職業紹介

厚生労働大臣の許可制である無料職業紹介所を開設（H24 年 9 月 1 日許可）し、養成科の学生を対象に、農業法人や JA 等農業関連企業への就職を斡旋

農業大学校への求人件数の推移

R03 年度：41 件 → R04 年度：45 件 → R05 年度：48 件 → R06 年度：49 件 →
R07 年度：45 件

11【数値目標7】地域社会への貢献活動実績

No.	依 頼 元	対応種別	内 容	実 施 日
1	大阪公立大学	委員等派遣	非常勤講師	
2	大阪府学校農業クラブ連盟	委員等派遣	大阪府学校農業クラブ連盟研究発表会審査員	
3	大阪府立農芸高等学校	委員等派遣	農芸高等学校学校協議会委員	
4	神於山保全活動推進協議会	委員等派遣	協議会会員	
5	同志社大学	委員等派遣	嘱託講師(1)	
6	同志社大学	委員等派遣	嘱託講師(2)	
7	明治の森箕面自然休養林管理運営協議会	委員等派遣	委員	
8	岸和田市教育委員会	委員等派遣	岸和田市立きしわだ自然資料館専門員	
9	四條畷市教育委員会	委員等派遣	飯盛城跡の調査研究に関する専門委員会	
10	大阪生物多様性保全ネットワーク	委員等派遣	専門委員	
11	大阪府教育委員会	委員等派遣	大阪府立富田林高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会 委員	
12	富田林高校	委員等派遣	探究活動中間発表会における指導委員	
13	広島大学	サンプル・データ等の提供	海水サンプルの提供	2025年11月18日
14	神戸大学	サンプル・データ等の提供	水温速報データ(2024/7/1～2025/8/31)の提供	2025年9月3日
15	神戸大学	サンプル・データ等の提供	浅海定線調査データ(1972～2023)の提供	2025年11月18日
16	大阪成蹊大学	サンプル・データ等の提供	レシピ試作用の泉州きくなの提供	2025年9月11日
17	大阪成蹊大学	サンプル・データ等の提供	レシピ試作用の泉州きくなの提供	2025年9月24日
18	大阪工業大学	サンプル・データ等の提供	下敷き印刷データの提供	2025年6月1日
19	ボランティアグループ	施設の提供	福祉農園でボランティア活動及び社会福祉法人等の受け入れ、活動支援	通年の活動
20	河南町立近つ飛鳥小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年6月2日
21	河内長野市立南花台小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年5月23日
22	岸和田市立八木小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年8月29日
23	堺市立大泉小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年6月26日
24	堺市立五箇荘小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年6月10日
25	堺市立三宝小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年7月9日
26	堺市立大仙西小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年7月10日
27	堺市立浜寺昭和小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年6月12日
28	堺市立三原台小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年6月16日
29	千早赤阪村立赤阪小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年6月4日
30	千早赤阪村立小吹台小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年5月29日

No.	依 頼 元	対応種別	内 容	実 施 日
31	富田林市立喜志西小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年7月3日
32	東大阪市立長瀬東小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年5月28日
33	岬町立多奈川小学校	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年8月28日
34	大阪府立大手前高校	視察・見学受入	生物多様性センターの見学と研修	2025年12月5日
35	神戸動植物環境専門学校	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年7月25日
36	摂南大学	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年10月21日
37	摂南大学	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年12月2日
38	摂南大学	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2026年1月6日
39	大阪教育大学	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年11月19日
40	大阪公立大学	視察・見学受入	おおさか気候変動適応センターの紹介やそれに係る所内試験場の見学等を実施	2025年8月1日
41	大阪公立大学 未来の博士育成ラボラトリー	視察・見学受入	生物多様性センターの見学と研修	2025年8月19日
42	大阪電気通信大学	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年4月18日
43	大阪電気通信大学	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年9月2日
44	鳥取大学	視察・見学受入	キャリア教育のための職場見学の対応	2025年9月26日
45	和歌山大学	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年6月6日
46	京都教育大学	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年12月3日
47	高知大学	視察・見学受入	ワイン産地振興に向けた環農水研と大阪府・ワイナリーとの連携体制等に関する聞き取り調査の対応	2025年9月10日
48	明治大学	視察・見学受入	ブドウ・ワインを中心として、農業研究への取組について紹介	2025年10月28日
49	兵庫県立農業大学校	視察・見学受入	WEB講義等に関する視察	2025年10月1日
50	一般府民	視察・見学受入	農大の見学	2025年5月8日
51	一般府民	視察・見学受入	農大の見学	2025年5月13日
52	一般府民	視察・見学受入	農大の見学	2025年5月16日
53	一般府民	視察・見学受入	農大の見学	2025年6月17日
54	一般府民	視察・見学受入	農大の見学・入学案内	2025年7月25日
55	一般府民	視察・見学受入	牧場の見学と牛の生態、酪農など畜産に関する職業について解説	2026年3月24日
56	大阪府教育センター	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年8月8日
57	福山市立加茂中学校(はびきの教育旅行P)	視察・見学受入	ぶどう・ワイン研究の紹介及び醸造体験を実施し、はびきの教育旅行プログラムへ協力	2025年11月5日
58	枚方市教育研究会 小学校理科班	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年7月23日
59	郡自治会	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年8月20日
60	交野市消費生活問題研究会	視察・見学受入	生物多様性センターの見学	2025年6月13日
61	岬町民生委員児童委員協議会福祉部会	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年4月15日
62	放課後等デイサービス	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年7月25日

No.	依 頼 元	対応種別	内 容	実 施 日
63	放課後等デイサービス	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年8月8日
64	民間学童保育	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年8月7日
65	NPO法人	視察・見学受入	生物多様性センターの見学と研修	2025年11月4日
66	ボーイスカウト	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年8月29日
67	きしわだ自然友の会	視察・見学受入	水産技術センターの見学	2025年7月24日
68	伊丹環境ネットワーク	視察・見学受入	生物多様性センターの見学と研修	2025年9月22日
69	阪南市立朝日小学校	資機材貸出	ウミホタル観察用具セットの貸出	2025年8月22日から 2025年8月27日まで
70	阪南市立東鳥取小学校	資機材貸出	ウミホタル観察用具セットの貸出	2025年8月25日から 2025年9月12日まで
71	OSAKAビジネスフェア2025	展示会出展	研究所の取組について紹介	2025年11月19日
72	大阪府立富田林中学校・高等学校	展示会出展	富田林中学校・高等学校地域フォーラム2025(SSH地域研究フォーラム)でのブース出展	2026年2月7日
73	ビジネスマッチングフェア2025	展示会出展	研究所の取組について紹介	2025年6月10日 2025年6月11日
74	高槻市	展示会出展	市民の環境意識の向上を図ることを目的とした高槻市主催の環境イベントで日傘体験ブースを出展	2025年6月7日
75	松下記念病院	展示会出展	子ども向けイベントで、防災トイレの吸水体験や防災グッズアンケート等を行うブースを出展	2025年5月17日
76	寝屋川市立第六中学校	その他	中学生を対象に、生物多様性センターの調査・研究業務を体験してもらった。	2025年11月17日から 2025年11月19日まで
77	寝屋川市立友呂岐中学校	その他	中学生を対象に、生物多様性センターの調査・研究業務を体験してもらった。	2026年1月21日から 2026年1月23日まで
78	岬町立岬中学校	その他	水産技術センターの調査・研究業務の体験	2025年6月12日 2025年6月13日
79	大阪府立西浦支援学校	その他	農福連携活動の支援	2025年10月27日
80	大阪教育大学付属平野中学校	その他	中学生訪問及び土壌分析	2025年9月5日

12（参考） 役員・委員等一覧

所属	No	依 頼 元	役 職 名
役員・総務部・企画部	1	西日本農業研究センター 近畿中国四国農業研究推進会議	評議員
	2	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課	大阪府環境審議会幹事
	3	大阪府環境農林水産部水産課	豊かな海づくりプラン推進懇話会委員
	4	一般財団法人大阪府みどり公社	大阪府地球温暖化防止活動推進センター運営委員会委員
	5	一般社団法人日本食品保蔵科学会	代議員
	6	大阪公立大学	非常勤講師
環境研究部	7	経済産業省	J I S K O 1 0 2 第4部（有機物）改正委員会 委員
	8	公益財団法人大気環境学会	近畿支部運営幹事
	9	公益財団法人大気環境学会	地方環境研究所等委員会委員
	10	公益社団法人日本水環境学会	関西支部幹事
	11	瀬戸内海水環境研会議	構成機関
	12	環境省	水域の生活環境動植物登録基準設定検討会 検討委員
	13	環境省	PFAS対策技術等に関する実証運営会議 委員
	14	特定非営利活動法人瀬戸内海研究会議	企画委員
	15	公益社団法人日本水環境学会	関西支部理事兼幹事
	16	公益社団法人日本水環境学会	水環境文化賞選考委員会 主幹事
	17	公益社団法人日本水環境学会	産官学委員会 幹事
	18	公益社団法人日本水環境学会	JWET（英文誌）部会 委員
	19	一般社団法人日本農業学会	運営委員、編集委員
	20	一般社団法人 日本植物防疫協会 公益財団法人 日本植物調節剤研究協会	環境残留試験委員
	21	大阪府教育委員会	府立富田林高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員
	22	日本エアロゾル学会	編集委員会 幹事
	23	公益財団法人大気環境学会	近畿支部運営幹事
	24	公益財団法人大気環境学会	編集委員
	25	公益財団法人大気環境学会	気候変動研究会幹事
	26	日本農業気象学会	近畿支部幹事
	27	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課	大阪府環境審議会 審議会委員 生物多様性計画部会 部会長／環境・みどり活動促進部会委員
	28	大阪府環境農林水産部農政室整備課	大阪府農空間づくり推進検討委員会 座長
	29	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課	大阪府豊かな環境づくり府民会議 運営委員会 学識委員
	30	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課	大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会《アプリを活用した脱炭素行動促進事業》 審査委員/議長
	31	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課	大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会《おおさかCPPプロジェクトによるGFP露出の場の拡大事業》 審査委員/議長
	32	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課	大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会《大阪ウィークにおけるステージイベント業務》 審査委員/議長
	33	大阪府環境農林水産部 脱炭素・エネルギー政策課	おおさかプラスチック対策推進プラットフォーム会議 学識経験者

所 属	No	依 頼 元	役 職 名
環境研究部	34	奈良県水環境・森林・景観環境部 環境政策課	奈良県公害調停委員会 調停委員
	35	兵庫県環境部水大気課	兵庫県環境影響評価審査会 委員・姫路相生太陽光発電所部会委員 兼任
	36	兵庫県まちづくり部都市計画課	兵庫県土地利用審査会 委員
	37	奈良県水循環・森林・景観環境部 環境政策課	麗（うるわ）しい奈良県づくり功労賞選定委員会 委員長
	38	奈良県水循環・森林・景観環境部 環境政策課	麗（うるわ）しい奈良県づくり推進協議会 構成員
	39	枚方市観光にぎわい部 商工振興課	枚方市大規模小売店舗立地審議会 委員
	40	堺市建築都市局都市計画部都市景観室	堺市景観審議会 委員
	41	堺市建設局公園緑地部公園緑地整備課	堺市緑の政策審議会 委員
	42	八尾市環境部環境保全課	八尾市環境審議会 審議会 副会長/温暖化対策部会 部会長
	43	八尾市環境部環境保全課	八尾市廃棄物減量等推進審議会
	44	河内長野市環境経済部環境政策課	河内長野市環境審議会 会長
	45	大東市市民生活部環境室	大東市環境審議会 会長
	46	川西市市民環境部環境政策課	川西市環境審議会 委員
	47	川西市美化衛生部美化推進課	川西市廃棄物等減量推進審議会 会長
	48	東大阪市環境部環境企画課	東大阪市環境審議会 委員
	49	西宮市環境局環境企画課	西宮市環境審議会 委員
	50	西宮市環境局環境事業部	西宮市廃棄物減量部会 会長
	51	西宮市環境企画課	西宮市環境影響評価専門委員会 委員
	52	尼崎市経済環境局環境部環境創造課	尼崎市環境審議会 審議会委員/環境基本計画改定部会委員
	53	尼崎市総合政策局政策部都市政策課	尼崎市総合計画審議会 委員
	54	茨木市商工労務課	茨木市大規模小売店舗立地審議会 委員
	55	豊中市都市活力部産業振興課	豊中市大規模小売店舗立地審議会 委員
	56	神戸市環境局環境保全課	神戸市環境影響評価審査会 委員
	57	明石市市民生活局環境室環境創造課	明石市環境審議会 会長/資源循環推進部会 部会長
	58	加古川市環境政策課	加古川市廃棄物減量等推進審議会 副会長
	59	京都市環境政策局環境企画部	京都市役所環境マネジメントシステム（KYOMS）外部有識者会議 外部有識者会議座長、局区等内部監査（同行）
	60	大東市市民生活部環境室	大東市プロポーザル方式事業者選定委員会（大東市一般廃棄物処理 基本計画策定並びに事業系ごみ処理手数料及びごみ収集運搬業務経 費の積算・検証業務） 座長
	61	大阪市環境局総務部	「おおさか環境科」編集委員会 委員長
	62	八尾市環境部環境保全課	ゼロカーボンシティやお推進協議会 会員（学識委員）
	63	一般財団法人 大阪府みどり公社	理事
	64	大阪ごみ減量推進会議	会長/学識経験者（プラスチックごみ排出抑制事業スキーム分科 会）
	65	大阪グリーン購入ネットワーク	副理事長
	66	全国グリーン購入ネットワーク	全国グリーン購入ネットワーク アドバイザー

所 属	No	依 頼 元	役 職 名
環境研究部	67	公益財団法人京都市環境保全活動推進協会	理事
	68	宝ホールディングス	公益信託タカラハーモニストファンด์ 信託管理人
	69	堺市環境局カーボンニュートラル推進部	堺市エコライフポイント事業連絡会 座長
	70	大阪府地球温暖化防止活動推進センター	「えこっとOSAKA」審査委員会 審査委員
	71	一般社団法人 環境事業協会	環境特使
	72	一般財団法人 大阪市環境保健協会	評議員選定委員会 評議員選定委員
	73	大阪府環境農林水産部 環境管理室環境保全課	環境影響評価連絡会審査部会担当者
	74	神於山保全活動推進協議会	協議会会員
	75	島本町	大阪府内水面漁業連絡協議会オブザーバー
	76	和泉葛城山ブナ林保護増殖検討委員会	WGメンバー
	77	一般社団法人日本生態学会	近畿地区会委員
	78	林野庁近畿中国森林管理局	箕面森林ふれあい推進センター運営推進懇談会委員
	79	同志社大学	嘱託講師
	80	大東市	大東市史跡飯盛城跡の調査研究に関する専門委員会 委員
	81	四條畷市	四條畷市史跡飯盛城跡の調査研究に関する専門委員会 委員
	82	同志社大学	嘱託講師
	83	琵琶湖・淀川流域圏再生協議会	水辺の生態系保全再生・ネットワークWGメンバー
	84	堺市	令和6年度堺市生物多様性ネットワーク会議構成員
	85	枚方市	環境審議委員
	86	環境省	第5次レッドリスト改定作業に係るアジメドジョウ評価判定員
	87	環境省	城北わんどイタセンバラ協議会
	88	日本水環境学会	セミナー部会委員
	89	寝屋川市	寝屋川市環境保全審議会委員
	90	環境省	環境技術実証事業 技術実証検討員
	91	大阪府商工労働部中小企業支援室	大阪府経営革新計画承認等審査会委員
	92	近畿中国森林管理局	森林・林業交流研究発表会審査委員
	93	大阪府都市整備部河川室河川整備課	大阪府河川整備審議会委員
	94	関西自然保護機構	運営委員
	95	関西自然保護機構	編集委員
	96	大阪府環境農林水産部水産課	大阪府内水面漁場管理委員会アドバイザー
	97	大阪府環境農林水産部水産課	大阪府内水面漁場管理委員会オブザーバー
	98	認定NPO法人 大阪生物多様性保全ネットワーク	専門委員
	99	大阪府能勢町	能勢町環境対策検討委員会
	100	環境省	令和7年度土壌中等のPFASの分析調査方法等検討業務 有識者ヒアリング 有識者
	101	環境省	PFOS等に関する地域対応取組検討会 委員
	102	沖縄県	令和7年度有機フッ素化合物残留実態調査業務」に関する有識者ヒアリング 有識者
	103	環境省	最終処分場に関するPFAS 対応に関するワーキング 座長
	104	高槻市	高槻市芥川城跡保存活用検討委員会委員
	105	明治の森箕面自然休養林管理運営協議会	委員

所 属	No	依 頼 元	役 職 名
食 農 部	106	一般社団法人日本応用動物昆虫学会	代議員
	107	園芸学会近畿支部	評議員
	108	大阪府エコ農業推進委員会	委員
	109	大阪府環境農林水産部農政室推進課	大阪府なにわの伝統野菜認証委員
	110	大阪府スマート農業推進協議会	副会長
	111	大阪府養鶏協会	大阪府卵質向上共励会審査委員長
	112	大阪府養鶏協会	大阪府卵質向上共励会審査員
	113	大阪南農業協同組合	JA大阪南シャインマスカット展示品評会審査員
	114	大阪ワイナリー協会	地理的表示「大阪」（GI大阪）官能審査員
	115	関西病虫害研究会	編集委員
	116	近畿作物・育種研究会	評議員、会計幹事
	117	日本防菌防黴学会	評議員
	118	関西病虫害研究会	評議員
	119	近畿土壌肥料研究協議会	理事、会計
	120	大阪府養蜂組合	大阪府はちみつ品評会審査委員長
	121	大阪府果樹振興会	大阪府果樹品評会審査委員長
	122	大阪府花き園芸連合会	大阪府花き園芸品評会審査員
	123	大阪府花き園芸連合会	大阪府花き園芸品評会審査委員長
	124	大阪府農業共済組合	損害評価会委員
	125	大阪府養液栽培研究会	大阪府養液栽培品評会審査委員
	126	大阪府養液栽培研究会	大阪府養液栽培品評会審査委員長
水 産 研 究 部	127	一般財団法人みなと総合研究財団	海底地形修復技術に関する検討委員
	128	一般社団法人日本魚類学会	庶務幹事
	129	一般社団法人日本魚類学会	代議員
	130	大阪府環境農林水産部環境管理室環境保全課	大阪府環境影響評価審査会委員
	131	大阪府漁獲情報デジタル化推進協議会	大阪府漁獲情報デジタル化推進協議会委員
	132	大阪府漁業協同組合連合会	魚庭の海づくり大会実行委員
	133	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府豊かな海づくり協議会副会長
	134	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府資源管理委員会委員
	135	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府水産業成長産業化審査会委員
	136	大阪府資源管理協議会	副会長
	137	岸和田市立きしわだ自然資料館	専門員
	138	公益財団法人大阪府漁業振興基金	理事
	139	公益財団法人日本水産学会	近畿支部幹事
	140	農林水産省消費安全局	レギュラトリーサイエンス研究運営委員
	141	関西国際空港環境監視機構	環境部会員
	142	日本ブラントン学会	評議員
大 学 校	143	大阪府学校農業クラブ連盟	大阪府学校農業クラブ連盟研究発表会審査員
	144	大阪府立農芸高等学校	農芸高等学校学校協議会委員

13【数値目標8】報道資料の提供実績

No.	タイトル	報道提供日	マスコミ掲載
1	大阪府内で農業に取組み、農産物を販売しようと考えている方をサポート 農業基礎講座で農業にチャレンジしませんか？ 旧農業入門講座がリニューアル！	2025年4月16日	
2	病気や害虫の見分け方や防ぎ方を解説 2025 年度第 1 回「農業園芸セミナー」 旧家庭園芸セミナーがリニューアル！	2025年4月16日	
3	大阪湾から姿を消した「バイ貝」が 約 30 年ぶりに確認されました！ 今後は観察を行い、学術論文等で発表します	2025年4月24日	○
4	現場で役立つ対策技術を紹介します！ 令和7年度第 1 回 緑化技術研修会『特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策講座』 5月27日（火曜日）、会場・オンライン同時開催	2025年4月28日	○
5	子どもたちの熱中症予防のために 「子どもと関わる方のための暑さ対策セミナー」 2025年5月27日（火曜日）、会場・オンライン同時開催（手話通訳同時実施）	2025年4月30日	
6	サクラを守れ！クビアカツヤカミキリ「夏の陣」開催 クビアカツヤカミキリを捕獲して、地域のサクラを守ろう！	2025年5月2日	○
7	救急医が解説する熱中症対策 「高齢者および高齢者に関わる方のための暑さ対策セミナー」 2025年6月10日（火曜日）、会場・オンライン同時開催（手話通訳同時実施）	2025年5月14日	
8	今日から始めるエネマネ活用術 「中小事業者のための省エネ・省CO2セミナー」 7月 11日（金曜日）、会場・オンライン同時開催	2025年6月6日	
9	Web を活用した先進的農業教育 「短期実践課程」2025 年度 12月生を募集！ 2025年 12月入学の学生募集を7月1日から開始	2025年6月10日	
10	新たな仲間づくりをめざす農福連携シンポジウム 『農業におけるアクセシビリティ／未来の担い手のための技術開発』 7 月 9 日（水曜日）大阪公立大学、大阪府立西浦支援学校と共同開催	2025年6月12日	
11	基礎から学ぶ野菜づくり 2025年度第2回農業園芸セミナー 7月25日（金曜日）、環農水研にて	2025年6月17日	
12	魚介類資源の増大をめざして 大阪湾でメバル1万尾を放流します 成長や放流適地を調査中！	2025年6月18日	○
13	大阪のサクラ、ウメ、モモをみんなで守っていくために 企画展「知って防ごう！クビアカツヤカミキリの被害～あなたの家の近くにも！？～」開催 6月20日から9月30日まで 環農水研生物多様性センターにて	2025年6月18日	○
14	調査船に乗って大阪湾の水質調査をしよう！ 夏休み子ども体験「海の教室」を開催します 7月19日（土曜日）、環農水研水産技術センター（岬町）	2025年6月19日	
15	生物多様性センターでの淀川水系アユモドキの生息域外保全を開始 おおさか環農水研と近畿地方環境事務所は 連携協定を締結します	2025年6月26日	

No.	タ イ ト ル	報道提供日	マスコミ 掲載
16	国の天然記念物イタセンバラの生息域外保全を拡大！ おおさか環農水研とジェックス株式会社は 生物多様性保全の取組について連携します！	2025年7月3日	
17	みなさまの食卓に届くことを期待して トラフグの稚魚を大阪湾に放流します 国や府県が連携した取組で漁獲量の回復をめざします	2025年7月11日	○
18	大阪府内で就農をめざす方、就農している方をサポート 農業基礎講座で知識・技術を習得しませんか？ 2025年度受講生の追加募集を実施！	2025年7月17日	
19	国の天然記念物イタセンバラの生息域外保全を拡大！ 株式会社毎日放送でイタセンバラの飼育を開始 7月23日から9月30日まで特別展開催	2025年7月18日	○
20	気候変動の影響をどう乗り越えるか？ 企業の実践事例から学ぶ 民間事業者向け「気候変動適応セミナー」 8月26日（火曜日）会場・オンライン同時開催！	2025年7月23日	
21	身近な海と魚を知る 第19回大阪湾セミナー 9月19日 魚庭（なにわ）の恵みを未来へつなぐサカナたち ～御放流魚・お手渡し魚を知ろう～	2025年8月7日	○
22	どんな生きものがいるか探してみよう！ 「生きも農（の）ふれあいイベント」を開催します 9月20日（土曜日）、環農水研 本部・環境と食農の技術センター（羽曳野市）	2025年8月19日	○
23	子どもたちの地域の自然環境の理解を促進！ 府内の小学校4校でイタセンバラを飼育開始	2025年8月21日	○
24	魚庭（なにわ）の海実感プロジェクト『森・里・街・川・海のつながり』 現場体験型プログラム「自然のつながり実感！体験会」開催 初回は9月23日（火曜日・祝日）に大阪府営せんなん里海公園にて	2025年8月29日	
25	生物多様性を楽しく学ぼう！ 「生きものふれあいイベント」 10月11日（土曜日）生物多様性センターにて開催	2025年9月11日	
26	魚庭（なにわ）の海実感プロジェクト『森・里・街・川・海のつながり』 現場体験型プログラム「自然のつながり実感！体験会」第2弾 小中学校への出前授業も募集中！	2025年9月19日	○
27	大阪農業の人材確保をめざして 「令和7年度雇用就農に向けた大阪農業マッチング交流会」開催 農大生等の雇用を希望される農業者の皆さまを募集！	2025年9月29日	
28	企画展「のぞいてみよう！生きもの調査の舞台裏 ～どうやって？なんのために？～」開催 10月3日から2月27日まで おおさか環農水研生物多様性センターにて	2025年10月2日	○
29	国指定天然記念物から、気候変動への備えを学ぶ 「和泉葛城山ブナ林見学会」開催 紅葉に染まるブナ林で、貴重な自然を観察しませんか？	2025年10月15日	
30	DHA・EPA たっぷり＆美味しく減塩！ 定番から変わり種まで 8 品掲載した「マイワシレシピ」ができました 第45回全国豊かな海づくり大会「魚庭（なにわ）の海おおさか大会」1年前プレイベント等で配布します	2025年10月15日	

No.	タイトル	報道提供日	マスコミ 掲載
31	実をならすために重要な冬場の果樹の管理を解説！ 2025年度第3回農業園芸セミナー 開催 11月28日(金曜日)、環農水研にて	2025年10月15日	
32	障がい者の雇用・就労の拡大と農業分野における多様な担い手確保のため 農福連携技術支援者育成研修を実施 受講者募集は11月14日(金曜日)まで	2025年10月27日	○
33	チョウ類の生活史と保全に関する研究に取り組んできた 石井理事長が「日本鱗翅学会賞」を受賞！	2025年10月30日	
34	魚庭(なにわ)の海 実感プロジェクト「森・里・街・川・海のつながり」第3弾 チリモン探偵団 研究員と大阪湾の魚の秘密をさぐろう！ 何種類の生きものが見つかるかな？大阪湾の豊かさや魚を楽しく学ぼう！	2025年11月11日	○
35	大阪府内で農業に取組み、農産物を販売しようと考えている方をサポート 農業基礎講座で農業にチャレンジしませんか？ 2025年度受講生の追加募集を実施！	2025年11月18日	
36	食品関連事業者の皆様必見！の セミナー & 公募事業説明会 「ホンマでっか!?お菓子の最新トレンドと商品開発のヒント」 大阪府主催の展示商談会と同日開催	2025年12月5日	○
37	植物の成長に重要な土壌の診断や管理方法を学ぼう！ 2025年度第4回農業園芸セミナー 開催 1月30日(金曜日)、環農水研にて	2025年12月10日	
38	スマート技術で農業は楽に、楽しく！ 大阪府スマート農業交流会 開催 2026年1月27日(火曜日)、環農水研にて	2025年12月10日	○
39	先進技術による脱炭素経営の実現 「中小事業者のための省エネ・省CO2セミナー」 1月28日(水曜日)、会場・オンライン同時開催	2025年12月19日	○
40	温州ミカンのリアルな生産現場データを大規模解析 ー 農薬や肥料の使用量削減で環境保全効果ー	2025年12月24日	○
41	赤潮原因プランクトンの天敵を発見！ ー 寄生生物を用いた赤潮プランクトン防除に期待ー	2026年1月16日	○
42	小学生向け生物調査イベントを開催します。 親子でチャレンジ！ ケモノしらべ隊 2026 in 万博記念公園	2026年2月13日	○
43	おおさか環農水研シンポジウム 「ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて」 ～石井 実 理事長と歩んだ6年～ 3月26日に開催	2026年2月19日	○
44	イカナゴしんこ漁況予報を発表 自主休漁となった過去2年と同水準の資源量と予測	2026年2月24日	○
45	林野庁近畿中国森林管理局にて生物多様性センター出張展示を開催！ 「カメラが捉えた！大阪のケモノの現在地」	2026年3月4日	
46	身近な海と魚を知る 第20回大阪湾セミナー 5月17日開催 大阪湾で学ぶ 自然共生サイトとネイチャーポジティブ 産・官・学・民、そして自然のコミュニケーションを考えよう！	2026年3月10日	○
47	サクラなどを守るために今から取り組むクビアカ対策 『クビアカツヤカミキリの生態を知ろう』 3月27日(金曜日)から動画配信！	2026年3月27日	

14（参考）新聞掲載記事、テレビ・ラジオ放送、専門紙掲載記事

（1）新聞掲載記事

No	掲 載 日	掲 載 紙	掲 載 内 容
1	2025年4月18日	公明新聞	大阪・環農水研生物多様性センターで6月13日まで企画展 地域のケモノの適切な保護管理へ
2	2025年4月18日	公明新聞Plus	地域のケモノの適切な保護管理へ 絶滅危惧種はじめ15種の】動物の生態や分布などを紹介 大阪・環農水研生物多様性センターで6月13日まで企画展
3	2025年4月20日	日経新聞	多様な列島、鳥・虫が激減
4	2025年4月20日	日経新聞電子版	多様な列島、鳥・虫が激減 人間が及ぼす影響 解明必要
5	2025年4月25日	朝日新聞	魚の養殖 消費地近くで
6	2025年4月30日	朝日新聞	バイ貝 大阪湾で30年ぶり 水質向上影響か
7	2025年5月1日	朝日新聞デジタル	大阪湾のバイ貝、30年ぶり確認 環境ホルモンで姿消したとされたが
8	2025年5月14日	朝日新聞	市民ハンターvs外来カミキリ
9	2025年5月18日	読売新聞	外来カミキリ撃退作戦
10	2025年5月18日	読売新聞オンライン	桜の木を守れ！ 外来紙切り撃退作戦…市民ハンターにはセレッソ大阪チケット贈呈も
11	2025年5月31日	毎日新聞	守れ街の木 集えハンター
12	2025年5月31日	毎日新聞(Web)	守れ街の木 集えハンター 堺市が「クビアカ防除大作戦」号令 桜・梅・桃4分の1で被害 市民向け対策講習
13	2025年7月18日	山陽新聞(Web)	大阪・MBS本社で「水族館」開始へ 絶滅危惧種の淡水魚「淀川のシンボルフィッシュ」を飼育展示
14	2025年7月26日	産経新聞	農作物を直撃 高騰する野菜
15	2025年7月26日	産経新聞(Web)	高温障害、今年は大丈夫？ 近畿で最も早い梅雨明けに酷暑…タマネギ、トウモロコシ影響も
16	2025年8月13日	産経新聞	大阪城のお堀で「腐臭がする」 コイやフナが水面で大量死 水温高く、酸欠が原因か
17	2025年8月13日	産経新聞(Web)	大阪城のお堀で「腐臭がする」 コイやフナが水面で大量死 水温高く、酸欠が原因か
18	2025年8月13日	毎日新聞(Web)	大阪城の外堀で魚が大量死、酸欠が原因か コイなど数十匹
19	2025年8月14日	毎日新聞	大阪城堀で魚大量死 水温上昇し酸欠か 周辺に異臭
20	2025年8月14日	毎日新聞(Web)	大阪城堀で魚大量死 水温上昇し酸欠か 周辺に異臭
21	2025年8月23日	読売新聞	樹木を枯死 虫の生態紹介
22	2025年10月31日	公明新聞	企画展『のぞいてみよう！生きもの調査の舞台裏 どうやって？なんのために？』
23	2025年10月31日	公明新聞Plus	企画展『のぞいてみよう！生きもの調査の舞台裏 どうやって？なんのために？』
24	2025年11月13日	朝日新聞	「農福連携」担う専門人材の育成研修 大阪府が開催、14日まで募集
25	2025年11月13日	朝日新聞デジタル	「農福連携」担う専門人材の育成研修 大阪府が開催、14日まで募集
26	2026年11月21日	朝日新聞デジタル	大阪でもクマ出没が過去最多 自治体が初の緊急銃猟に備え手順を確認
27	2026年12月12日	日本経済新聞(Web)	大阪府、クマなど対策会議を開催
28	2026年2月27日	読売新聞	動物観察 ケモノマップ作り
29	2026年3月10日	読売新聞	イタセンバラを再び淀川に
30	2026年3月10日	読売新聞オンライン	イタセンバラを再び淀川に 研究所が啓発
31	2026年3月25日	読売新聞オンライン	大阪で出没相次ぐシカ、30km離れた奈良公園から？…「特定できない」ものの「人慣れ」「ツノ切られた跡」
32	2026年3月27日	産経新聞	奈良公園 シカ過密化
33	2026年3月27日	産経新聞(Web)	「神の使い」の生存競争 2年でなんと3倍に、奈良公園のシカ過密化で大阪へ移動したか

(2) テレビ・ラジオ放送

No	放 送 日	放 送 局	番 組	放 送 内 容
1	2025年4月15日	MBSラジオ	ヤマヒロのぴかッとモーニング	クビアカについて
2	2025年5月12日	朝日放送	newsおかえり	春季シラス漁について
3	2025年5月22日	NHK	ほっと関西	カモシカ、キツネ、アライグマなどのケモノについての取組について
4	2025年5月27日	関西テレビ	newsランナー	カモシカ、キツネ、アライグマなどのケモノについての取組について
5	2025年6月1日から 2025年6月9日	J:COMチャンネル	情報BOXワイドたかつき	クビアカツヤカミキリについて
6	2025年6月12日	NHKラジオ	関西ラジオワイド	大阪・関西万博の催事に出展 その模様について
7	2025年6月20日	関西テレビ	newsランナー	「早すぎる酷暑 米は大丈夫か」
8	2025年7月10日	読売テレビ	関西情報ネットten	大阪府オリジナルのぶどう「虹の雫」や 8月4日に予定している万博催事について
9	2025年7月18日から 25年7月22日	朝日放送	newsおかえり	クビアカの生態や対策、環農水研の取組について
10	2025年7月29日	MBSラジオ	「ヤマヒロのぴかッとモーニング」	虹の雫の紹介
11	2025年8月3日	NHK	おはよう日本	クビアカ捕獲イベント
12	2025年8月6日	NHKラジオ	マイあさ！	虹の雫の紹介
13	2025年8月13日	読売テレビ	ten.	大阪城外堀での魚大量死について
14	2025年8月13日	読売テレビ	YTV NEWS NNN	【速報】大阪城の外堀で魚が大量死、100匹以上か 専門家「水温上昇で微生物増え、酸欠か」
15	2025年8月13日	NHK	NHK NEWS	大阪城公園のお堀で魚が大量死 研究機関“酸欠になったか”
16	2025年8月13日	日本テレビ	YouTube	大阪城外堀での魚大量死について
17	2025年8月13日	関西テレビ	YouTube	大阪城外堀での魚大量死について
18	2025年9月4日	TOKYO FM	あぐりずむ	虹の雫の紹介
19	2025年9月10日	MBS	よんため	淀川の希少魚 イタセンバラ
20	2025年9月13日	テレビ朝日	サタデーステーション	流水階段の動画の紹介
21	2025年9月26日	TOKYO MX	堀潤激論サミット	流水階段の動画の紹介
22	2025年10月2日	MBS	よんちゃんTV	ど根性メロンについての解説
23	2025年10月19日	関西テレビ	カンテレニュース	全国豊かな海づくり大会機運醸成イベント
24	2025年10月22日	関西テレビ	世界の何だコレ！？ミステリー	スペインでの現象について解説
25	2025年11月19日	MBS	よんちゃんTV	カキの生態やカゴ方式の養殖について
26	2025年11月20日	朝日放送	newsおかえり	生物多様性センターの展示や取組について
27	2025年12月1日	MBSラジオ	空飛ぶ劇団ラヂオ	「チリモン探偵団 研究員と大阪湾の魚の秘密をさぐろう！」の紹介
28	2025年12月18日	NHK	ほっと関西	道頓堀川で発生した大量の魚について
29	2025年12月18日	NHK	ニュース845	道頓堀川で発生した大量の魚について
30	2026年2月24日	BSテレビ東京	NIKKEI NEWS NEXT	牡蠣の斃死について
31	2026年2月26日	関西テレビ	newsランナー	今年のイカナゴの状況について
32	2026年3月17日	関西テレビ	newsランナー	クビアカツヤカミキリについて
33	2026年3月21日	MBS	Aえ！！！！！！ゐこ	道頓堀川のウナギについて（総集編の振り返り）
34	2026年3月23日	NHK	ニュースウォッチ9	大阪市等でのシカ出没ニュースについて解説
35	2026年3月24日	朝日放送	newsおかえり	大阪市等でのシカ出没ニュースについて解説

(3) 専門紙掲載記事

No	掲 載 日	掲 載 紙	掲 載 内 容
1	2025年6月2日	エコチル	環農水研だより（ニホンジカ、キツネの紹介）
2	2025年6月13日	日本農業新聞	大阪産農産物の魅力発信
3	2025年7月1日	大阪農業時報	第1回緑化技術研修会 クビアカツヤカミキリ対策で
4	2025年7月15日	水産経済新聞	豊かな漁場環境目指して 淀川河口域を考える会・京の川の恵みを活かす会 川と海と魚のフォーラム
5	2025年7月18日	ORICON NEWS	毎日放送でイタセンバラの飼育開始
6	2025年7月18日	excite. ニュース	毎日放送でイタセンバラの飼育開始
7	2025年7月20日	日本農業新聞	ブドウ「虹の雫」最盛
8	2025年7月28日	みなと新聞	大阪湾にトラフグ放流 天然資源回復へ府水研
9	2025年7月29日	日本農業新聞	食べ比べ楽しんで 作り方で色・香り変わるブドウ
10	2025年7月30日	水産経済新聞	昆虫原料の飼料遜色なし
11	2025年9月19日	水産経済新聞	「魚庭の恵みを未来へつなぐサカナたち」 大阪・環農水研がセミナー 来年の海づくり大会放流魚など紹介
12	2025年10月1日	大阪農業時報	万博内で大阪版カーボンフットプリント（CFP）を表示
13	2025年10月6日	エコチル	環農水研ニュース「全国豊かな海づくり大会」開催、今月のいきもの サワラの紹介
14	2025年10月17日	全国農業新聞	農業と生物の共生学ぶ 親子でふれあい体験会
15	2025年11月1日	大阪農業時報	風速計
16	2025年11月7日	水産経済新聞	第10回大漁親子まつり
17	2025年11月7日	日本食糧新聞	課題解決サポート 14日に食品加工技術展
18	2025年11月21日	日本食糧新聞	課題解決サポート 大阪産業局「食品加工技術展」
19	2025年12月20日	食品経済新聞	セミナー&公衆事業説明会 同日午後には大阪府主催の展示商談会も おおさか環農水研
20	2025年12月19日	NIKKEI COMPASS	中小事業者のための省エネ・省CO2セミナー「先進技術による脱炭素経営の実現」をテーマに 開催
21	2025年12月24日	研究最前線「知尋」	温州ミカンのリアルな生産現場データを大規模解析
22	2025年12月24日	水産経済新聞	海づくり大会記念リレー放流 メバル稚魚5000尾標識
23	2026年1月23日	日刊工業新聞	東北大など、赤潮プランクトンの“天敵”発見 寄生生物を防除に応用
24	2026年1月26日	水産新聞	天敵プランクトン発見、赤潮防除法開発に期待高まる
25	2026年1月27日	みなと新聞	赤潮プランクトンの天敵発見 東北大ら 防除に活用期待
26	2026年1月29日	環境新聞	赤潮防除に「渦鞭毛藻」 原因生物に寄生し消滅 東北大ら発見
27	2026年1月29日	日本農業新聞	最新の省力化技術触れる 大阪・スマート農業交流会
28	2026年3月2日	水産経済新聞	イカナゴ新仔資源量厳しく 大阪湾は自主休漁
29	2026年3月2日	エコチル	環農水研だより（アユ、カジカの紹介）
30	2026年3月12日	日本農業新聞	スプレー工夫し可視化 大阪・環農水研 大まかな収量予測に

15（参考） 所属学会・参加した学会等・公設試験研究機関等ネットワーク・客員研究員

（１）所属学会

No	会 の 名 称	No	会 の 名 称	No	会 の 名 称	No	会 の 名 称
1	関西自然保護機構	20	園芸学会	39	農林害虫防除研究会	58	応用森林学会
2	食・農データサイエンス部会	21	関西病虫害研究会	40	養液栽培研究会	59	応用生態工学会
3	大気環境学会	22	近畿作物・育種研究会	41	日本防菌防黴学会	60	日本ESD学会
4	日本環境化学会	23	日本育種学会	42	日本応用動物昆虫学会	61	日本環境学会
5	日本環境科学会	24	日本昆虫学会	43	日本食品保蔵科学会	62	日本蜘蛛学会
6	日本気象学会	25	日本雑草学会	44	農業生産技術管理学会	63	日本森林学会
7	日本生気象学会	26	日本醸造学会	45	日本環境動物昆虫学会	64	日本生物地理学会
8	日本大気化学会	27	日本食品科学工学会	46	水産海洋学会	65	日本地球惑星科学連合
9	日本分析化学会	28	日本植物病理学会	47	南紀生物同好会	66	日本土壤動物学会
10	廃棄物資源循環学会	29	日本生物環境工学会	48	日本海洋学会	67	日本哺乳類学会
11	粉体工学会	30	日本土壌肥科学会	49	日本水産学会	68	日本陸水学会
12	化学工学会	31	日本熱帯農業学会	50	日本藻類学会	69	日本生態学会
13	日本エアロゾル学会	32	日本農業教育学会	51	日本付着生物学会	70	日本畜産学会
14	日本水環境学会	33	日本農芸化学会	52	日本プランクトン学会	71	環境経営学会
15	日本農業気象学会	34	日本バイオテクノロジー学会	53	日本ベントス学会	72	環境経済・政策学会
16	日本農薬学会	35	日本ブドウ・ワイン学会	54	環境DNA学会	73	水資源・環境学会
17	農業農村工学会	36	日本水処理生物学会	55	水産増殖学会	74	日本環境教育学会
18	産学連携学会	37	日本緑化学会	56	日本貝類学会		
19	UECS研究会	38	農業食料工学会	57	日本魚類学会		

（２）学会（大会等）・研究会・シンポジウム・フォーラム・セミナー・講演会・ワークショップ

●学会（大会等）

No	会 の 名 称	No	会 の 名 称	No	会 の 名 称	No	会 の 名 称
1	第63回日本生気象学会大会	11	園芸学会 令和8年度春季大会	21	JpGU2025	31	日本水産学会近畿支部例会
2	第33回環境化学討論会	12	日本雑草学会第65回大会	22	第137回日本森林学会大会	32	2025年日本プランクトン学会・ 日本プランクトン学会合同大会
3	第35回農業環境動態研究会	13	日本土壌肥科学会2025年第121 回関西支部講演会	23	第137回日本森林学会大会	33	日本藻類学会第49回大会
4	第36回廃棄物資源循環学会研究 発表会	14	日本土壌肥科学会2025年度新潟 大会	24	第76回応用森林学会	34	令和8年度日本水産学会春季大 会
5	第51回日本農薬学会	15	園芸学会近畿支部大阪大会	25	第76回応用森林学会	35	2025年度日本魚類学会年会
6	第66回大気環境学会年会	16	日本ブドウ・ワイン学会2025甲 府大会	26	令和7年度獣医学術近畿地区学 会	36	日本水産学会近畿支部後期例会
7	日本水環境学会第60回年会	17	第65回日本栄養・食糧学会近畿 支部大会	27	日本ESD学会第9回近畿地方研 究会	37	令和7年度日本水産学会秋季大 会
8	日本植物病理学会 令和7年度関西支部	18	日本食品科学工学会第72回大会 ／西日本支部大会	28	日本農薬学会第42回農業環境科 学研究学会		
9	日本植物病理学会 令和8年度大会	19	日本熱帯農業学会講演会	29	日本陸水学会第88回大会		
10	第69回日本応用動物昆虫学会大 会	20	第70回日本応用動物昆虫学会大 会	30	2025年水産海洋学会研究発表大 会		

●研究会

No	会 の 名 称	No	会 の 名 称	No	会 の 名 称	No	会 の 名 称
31	令和7年度 気候変動適応の研究 会	38	令和7年度近畿中国四国農業試 験研究推進会議 作物生産推進 部会冬作技術研究会	45	第29回農林害虫防除研究会大会	52	稚魚研究会
32	令和7年度全国環境研協議会東 海・近畿・北陸支部研究会	39	令和7年度近畿中国四国農業試 験研究推進会議 作物生産推進 部会問題別研究会	46	令和7年度近畿中国四国農業試 験研究推進会議 病虫害推進部 会問題別研究会（病害・虫害分 科会）	53	瀬戸内海水産環境研究集会
33	第52回環境保全・公害防止研究 発表会	40	令和7年度近畿中国四国農業試 験研究推進会議 野菜推進部会 問題別研究会	47	食品ユニバーサルデザイン研究 会	54	第36回魚類生態研究会
34	農業環境動態研究会	41	令和7年度近畿中国四国農業試 験研究推進会議 農業環境工学 推進部会問題別研究会	48	バイオ産業研究会	55	令和7年度資源海洋調査研究会
35	近畿土壌肥料研究協議会 第40 回研究会	42	令和7年度果樹茶業研究会 落 葉果樹研究会	49	外来魚情報交換会		
36	令和7年度近畿中国四国農業試 験研究推進会議 土壌肥料推進 部会問題別研究会	43	令和7年度近畿・中国・四国地 域果樹研究会	50	魚類自然史研究会		
37	令和7年度近畿中国四国農業試 験研究推進会議 花き推進部会 問題別研究会	44	関西病虫害研究会第107回大会	51	令和7年度魚病症例研究会		

●シンポジウム

No	会 の 名 称	No	会 の 名 称
56	第41回全国環境研究所交流シンポジウム	59	都市農業研究所シンポジウム
57	第5回殺虫剤抵抗性対策シンポジウム	60	植生学会 三十周年記念シンポジウム 「シカは日本の植生をどう変えたのか-保 全への視座と実効性」
58	第35回殺菌剤耐性菌研究会シンポジウム	61	「野生生物と社会」学会 青年部会企画シンポジウム「そこが知りたい アライ グマ対策のプレイクスルー～現状打破の一手を考える～」

●フォーラム

No	会 の 名 称
62	瀬戸内海研究フォーラムin高松

●セミナー・講演会・ワークショップ

No	会 の 名 称
63	生態系工学研究会 2025年度第2回RACESセミナー
64	日本技術士会近畿本部環境研究会第116回特別講演会
65	NPO法人シニア自然大学校 地球環境自然学講座講演会

(3) 公設試験研究機関等ネットワーク

No	会 の 名 称	No	会 の 名 称
1	気候変動適応近畿広域協議会	35	自然系調査研究機関連絡会議
2	地域気候変動適応センター定例会議	36	大阪府理科教育ネットワーク協議会
3	全国環境研協議会	37	内水面関係研究開発推進会議
4	東海近畿農業残留分析担当者会議	38	林業研究・技術開発推進近畿・中国ブロック会議
5	瀬戸内海水環境研会議	39	イカナゴ情報交換会議
6	全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部水環境部会	40	水産関係試験研究機関長会議（WEB）
7	東海近畿地区農業残留分析担当者会議	41	水産庁開発調査推進会議（WEB）
8	近畿中国四国農業試験研究推進会議 病害虫推進部会	42	瀬戸内海ブロック資源評価会議（WEB）
9	近畿土壌肥料研究協議会	43	全国水産業関係研究開発推進会議（WEB）
10	近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会	44	地域水産試験研究振興協議会（WEB）
11	土壌保全調査事業全国協議会	45	中央ブロック資源海洋調査研究会
12	花き遺伝育種・生産流通利用研究開発プラットフォーム	46	水産試験場長会瀬戸内ブロック会議
13	近畿中国四国農業試験研究推進会議 花き推進部会	47	瀬戸内海水産環境研究集会
14	近畿中国四国農業試験研究推進会議 作物生産推進部会	48	全国水産試験場場長会
15	近畿中国四国農業試験研究推進会議 土壌肥料推進部会	49	カタクチイワシ瀬戸内海系群のTAC管理に関する府県間意見交換会（WEB）
16	近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会	50	カタクチイワシ太平洋系群・瀬戸内海系群担当者会議（WEB）
17	植物防疫試験研究推進会議 雑草部会	51	漁場環境保全関係研究開発推進会議赤潮貝毒部会
18	低コスト施設園芸研究開発プラットフォーム	52	瀬戸内海東部カタクチイワシ等漁況予報会議
19	次世代育種技術研究開発プラットフォーム	53	太平洋いわし類、マアジ、さば類長期予報会議
20	果樹系統適応性検定試験成績検討会	54	中央ブロック卵・稚仔、プランクトン調査研究担当者会議
21	近畿中国四国農業試験研究推進会議 果樹推進部会	55	東北ブロック貝毒分科会
22	全国酒造技術指導機関合同会議	56	南海・瀬戸内海洋調査技術連絡会
23	全国畜産関係場所長会	57	マイワシ太平洋系群資源評価会議（WEB）
24	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 食品・バイオ分科会	58	瀬戸内海ブロック浅海定線観測等担当者会議
25	食品ユニバーサルデザイン研究会（大阪技術研 主宰）	59	瀬戸内海栄養塩環境研究会
26	バイオ産業研究会（大阪技術研 主宰）	60	広域種資源造成型栽培漁業推進検討会（WEB）
27	健康長寿社会実現に向けたセルフ・フードプランニング研究開発プラットフォーム	61	サワラ検討会議
28	食品試験研究推進会議	62	資源評価調査瀬戸内海・中央ブロック合同検討会（タテウオ）（WEB）
29	関西淀川流域チャネルキャットフィッシュ対策情報交換会	63	瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会
30	全国水産試験場長会	64	暖海性魚類分科会
31	全国林業試験研究機関協議会	65	中央ブロック資源評価会議（WEB）
32	関西地区林業試験研究機関連絡協議会育林育種環境部会	66	中央ブロック資源評価調査（クルマエビ・クマエビ）検討会（WEB）
33	関西地区林業試験研究機関連絡協議会保護部会	67	トラフグ資源評価会議（WEB）
34	近畿中国四国ブロック魚類防疫検討会	68	ハタ類養殖研究会

(4) 客員研究員（応募を除く）

No	受入れ先の大学・研究機関等の名称	No	受入れ先の大学・研究機関等の名称
1	大阪公立大学（3名）	2	国立研究開発法人 国立環境研究所（1名）

16 (参考) 法人が参加するコンソーシアム

(1) 法人が代表者のもの

分野	No	名 称	他の構成機関	研究課題	事業
環境	1	環境研究総合推進費 環境問題対応型研究	・(国研) 国立環境研究所 ・大阪公立大学 ・神戸大学 ・兵庫県環境研究センター ・沖縄県衛生環境研究所 ・福岡県保健環境研究所	最終処分場浸出水等に含まれるPOP等の排出機構の解明とリスク低減技術の開発	環境省環境研究総合推進費 環境問題対応型研究
農業	2	複数台木研究コンソーシアム	・大阪公立大学 ・ベルグアース	経営体の生産基盤強化に貢献する複数台木苗を活用した施設水ナスの増収・安定生産技術の確立・実証	(国研) 農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター令和7年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業

(2) 他機関が代表者のもの

分野	No	名 称	構成機関	研究課題	事業
環境	1	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計46機関	光化学オキシダント等の有効な対策に向けた新たなデータ解析と効果的な大気環境モニタリングの探索	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	2	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計21機関	国内水環境における化学物質による生態リスクの特徴把握	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	3	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計14機関	廃棄物最終処分場の廃止判断と適正な跡地利用に資する多面的評価手法の適用に関する検討	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	4	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計8機関	レベル3建材からのアスベスト散逸実態とその影響に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	5	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計23機関	海域における気候変動と貧酸素水塊(DO)/有機物(COD)/栄養塩に係わる物質循環との関係に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	6	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計13機関	生物応答を用いた各種水環境調査方法の比較検討	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	7	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計11機関	複数プライマーを用いた環境DNA底生動物調査手法の開発	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	8	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計29機関	河川プラスチックごみの排出実態把握と排出抑制対策に資する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	9	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計34機関	広範なPFAS管理のための廃棄物・環境分析に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	10	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計8機関	カメラトラップによる野生動物モニタリング手法の標準化とネットワーク形成	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	11	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)	代表機関の(国研) 国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計16機関	気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)
	12	農水(RS研究) PFASコンソーシアム	代表機関：(国研) 農研機構 参画機関：(国研) 産業技術総合研究所、兵庫県環境研究センター、神戸大学、他企業4社	農作物中PFASの分析法の確立、農地土壌、水等からのPFAS移行特性の解明	令和6年度安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進委託事業のうち課題解決型プロジェクト研究
	13	大阪湾プラごみゼロを目指す資源循環共創拠点	代表機関：大阪大学 参画機関：大阪府、大阪公立大学、立命館大学、サラヤ(株)、他企業11社	大阪湾プラごみゼロを目指す資源循環共創拠点	共創の場形成支援プログラム
	14	環境研究総合推進費 戦略的研究課題S-21テーマ5	代表：東京大学 参画機関：大阪環農水研・新潟大学・(公財)地球環境戦略研究機関・(一社)持続可能な地域社会総合研究所・神戸大学・大阪公立大学・大阪大学・名古屋大学・事業構想大学院大学	地域スケールの生物多様性と社会経済的要因からなる統合評価・シナリオ分析と社会適用	環境研究総合推進費 戦略的研究課題S-21テーマ5
	15	環境研究総合推進費 1MF-2304	代表：横浜国立大学 参画機関：静岡県立大学、大阪環農水研	災害・事故に伴う迅速な化学物質曝露・リスク判断のための現地対応型評価デバイスの開発	環境研究総合推進費

分野	No	名称	構成機関	研究課題	事業
農業	17	土壌ICT開発コンソーシアム	代表機関の（国研）農研機構農業環境変動研究センターのほか、33都道府県及び当法人	土壌情報の集積と活用	農林水産省「『知』の集積と活用による革新的技術創造促進事業」（うち「知」の集積と活用による研究開発モデル事業）
	18	食品用大豆国内自給コンソーシアム	代表機関の（国研）農研機構の他、国研2機関、18大学、公設試5機関、民間4社及び当法人	植物性タンパク質（大豆）の育種基盤構築と栽培技術確立	戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第3期「豊かな食が提供される持続可能なフードチェーンの構築」
	19	リンプロコンソーシアム	龍谷大学、島根大学、信州大学及び当法人	ポリアクリル酸系高吸水性樹脂（SAP）を用いた汚泥、未利用リン鉱石および土壌蓄積リンからの肥料製造と作物生産技術の開発	オープンイノベーション研究・実用化推進事業
	20	気候変動対策技術研究開発プラットフォームの「土地利用型作物気候変動適応研究」コンソーシアム	代表機関の（国研）農研機構農業環境研究部門のほか、当法人を含む44機関	全国規模での栽培試験と気象等のデータを集積し、作物への温暖化影響の評価と適応技術の効果の検証	農林水産省「『知』の集積と活用による革新的技術創造促進事業」（うち「知」の集積と活用による研究開発モデル事業）
	21	ブドウ用小型電動ロボット開発・改良コンソーシアム	代表機関の大阪公立大学の他、当法人、民間2社	中山間地で生産される醸造用ブドウ向け多用途小型電動ロボットの複数台同時運用システムの開発	農林水産省令和5年度予算戦略的スマート農業技術等の開発・改良
	22	外来カミキリコンソーシアム	代表機関の（国研）農研機構のほか、国研1機関、1大学、4県、民間3社及び当法人	相次いで侵入した外来カミキリムシから日本の果樹と樹木を守る総合対策手法の確立	農林水産省「イノベーション創出強化研究推進事業 開発研究ステージ」
	23	スマート予察コンソーシアム	代表機関の（国研）農研機構のほか、2県、民間1社及び当法人	データに基づくスマート害虫管理を目指した害虫自動モニタリング技術の開発	農林水産省「オープンイノベーション研究・実用化推進事業 基礎研究ステージ（若手研究者応援タイプ）」
水産	24	環境研究総合推進費 戦略的研究課題S-23テーマ4	代表：国立環境研究所 参画機関：大阪環農水研・大阪公立大学・広島大学・兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター	自然共生サイト・内湾における低次一高次生態系網モデルの開発	環境研究総合推進費 戦略的研究課題S-23テーマ4
	25	水産資源調査・評価推進委託事業共同実施機関	代表機関の（国研）水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試43機関、10大学、2社団法人、2財団法人及び民間2社	我が国周辺水域の重要水産資源に係る資源評価等の実施	農林水産省「水産資源調査・評価推進委託事業」
	26	赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類共同研究機関	代表機関の（国研）水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試23機関、13大学、1学校法人、1社団法人、2漁協、45民間会社	赤潮被害防止対策技術の開発	農林水産省「豊かな漁場環境推進事業」（うち海域特性に応じた赤潮・貧酸素水塊、栄養塩類対策推進事業）
	27	環境研究総合推進費 戦略的研究課題S11-10テーマ1	代表：東京海洋大学 参画機関：大阪環農水研・鹿児島大学・水産研究・教育機構・海洋研究開発機構	海底プラスチックごみの実態把握及び回収効率の推定に係る手法・技術の開発	環境研究総合推進費 戦略的研究課題S11-10テーマ1

17-1【数値目標9】競争的外部研究資金による調査研究課題について（実施実績）

No	申請先	代表・共同	事業・課題名	採択年度
1	科学研究費助成事業（若手）	代表	小学校教員を対象とした生物多様性研修プログラムの開発と効果検証	R1
2	科学研究費助成事業（若手）	代表	サイズ選択的漁獲や放流は潜砂性二枚貝の性転換に影響するか？	R2
3	2020年度国際共同研究加速基金（国際共同研究強化（B））	共同	国際ネットワークによる多元素同位体地図解析手法の開発	R2
4	科学研究費助成事業（基盤研究S）	共同	ウイルス駆動の海洋低次生態系の時計仕掛けと海洋への影響解明	R2
5	科学研究費助成事業（基盤研究（C））	代表	河川生態系における食物連鎖による魚類へのマイクロプラスチックの移行と蓄積	R3
6	科学研究費助成事業（基盤研究（C））	代表	新規センサの開発による多点同時観測システムの構築とPM0.1個人暴露の推定	R3
7	農水省イノベーション創出強化研究推進事業	共同	相次いで侵入した外来カミキリムシから日本の果樹と樹木を守る総合対策手法の確立	R3
8	科研基盤C	代表	渓流域における流木の発生・挙動メカニズムの実証的解明	R4
9	環境研究総合推進費	代表	最終処分場浸出水等に含まれるPOPs等の排出機構の解明とリスク低減技術の開発	R4
10	科研基盤C	代表	植物種子へのプラズマ照射が誘導する病害抑制機構の解明	R4
11	科研基盤C	代表	局所空間把握に基づく、葉かき作業（芽・枝・葉の除去）の自動化アルゴリズムの構築	R4
12	科研基盤C	代表	会合に基づく、高温高圧条件での色素安定化機構解明と温度による着色制御技術の開発	R4
13	科研基盤C	代表	顕花植物由来セルロースの分解酵素による有殻渦鞭毛藻への影響評価	R4
14	科研国際共同研究強化（B）	共同	残留性有害化学物質の挙動に及ぼすナノプラスチックの影響と生物への濃縮実態調査	R4
15	科研基盤C	共同	精密鼻腔模型の開発とエアロゾル粒子の鼻腔沈着に関する実験的評価	R4
16	科研基盤C	共同	ダストモニタの低濃度使用時における性能測定用風洞の最適設計手法の確立	R4
17	環境研究総合推進費	共同	災害・事故に伴う迅速な化学物質曝露・リスク判断のための現地対応型評価デバイスの開発	R4
18	環境研究総合推進費	共同	都市とその周辺地域を対象とした統合評価・シナリオ分析と社会適用（S-21-5（4））	R4
19	科研基盤A	共同	生態系レジームシフト検知のための微視的特徴づけに基づく早期診断法の構築	R4
20	農水省戦略的スマート農業技術の開発・改良	共同	中山間地で生産される醸造用ブドウ向け多用途小型電動ロボットの複数台同時運用システムの開発	R4

No	申請先	代表・共同	事業・課題名	採択年度
21	日本生命財団児童・少年の健全育成助成	共同	画像認識に基づく障がい児農業キャリア教育支援ツールの開発	R4
22	科研基盤B	共同	海洋生態系における寄生性渦鞭毛藻の動態解析と有害藻類の発生防除への新たな可能性	R4
23	環境研究総合推進費	共同	漁業者による海底プラスチックごみの回収効率の推定手法の開発	R4
24	環境研究総合推進費	共同	マイクロプラスチックと吸着物質の相互作用による海洋汚染促進効果の解明	R4
25	科学研究費助成事業（基盤研究B）	代表	ターゲットスクリーニング分析との組み合わせによる迅速・網羅的水相パッシブ法の構築	R5
26	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表	農作物への加害性の高いシカを生じさせる要因は何か？生息状況の変遷を考慮した検討	R5
27	科学研究費助成事業（若手）	代表	環境DNAを用いて樹木を利用する昆虫類を網羅的に検出する技術の開発	R5
28	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表	果皮中ホウ素局在の空間的把握による尻腐れ果発生機構の解明	R5
29	科学研究費助成事業（基盤研究C）	共同	患者多発地域をモデルとした日本紅斑熱リケッチアの感染環の解明	R5
30	環境研究総合推進費	共同	廃棄物の処理・処分・再資源化の段階におけるPFASの包括的な評価・管理のためのモニタリング／モデリング手法の開発と応用	R5
31	内閣府	共同	戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第3期（豊かな食が提供される持続可能なフードチェーンの構築）	R5
32	環境研究総合推進費	共同	【S-23】テーマ4サブテーマ（2）自然共生サイトにおける生態系網の観測・実験による評価	R5
33	プロ・ナトゥーラ・ファンド	代表	天然記念物と泉葛城山ブナ林に迫る温暖化とシカ被害：40年前との植生比較とカメラトラップによるアプローチ	R6
34	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表	クビアカツヤカミキリ被害、防除状況及び宿主木分布の地図化と戦略的防除の支援	R6
35	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表	浸出水中の共存マトリックスがPFASの活性炭吸着特性に与える影響の解明	R6
36	科学研究費助成事業（若手）	代表	分析対象化合物の構造に基づく残留農薬分析におけるマトリックス効果推定モデルの構築	R6
37	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表	大気質監視プラットフォームを活用した大気中微生物の面的解析手法の開発	R6
38	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表	水ナス由来多汁性遺伝子を起点とする果皮の物性・食感を決定する分子機構の解明	R6
39	松島財団	代表	青枯病への耐病性と収量の維持を両立する複数台木苗の利用によるトマトの安定生産技術の実証	R6
40	科学研究費助成事業（挑戦的研究（萌芽））	共同	ホウ素中性子捕捉反応を利用した効率的な新規育種法の開発	R6

No	申請先	代表・共同	事業・課題名	採択年度
41	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成	代表	新規簡易測定法による大阪湾底質の酸素消費速度の水平分布及び季節変動（その2）	R7
42	令和7年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業 開発研究ステージ・現場課題解決タイプ	代表	経営体の生産基盤強化に貢献する複数台木苗を活用した施設水ナスの増収・安定生産技術の確立・実証	R7
43	プロ・ナトゥーラ・ファンド	共同	大阪府における絶滅危惧種ホンドギツネの生息状況調査：野生生物保全に資する都市緑地の在り方検討にむけて	R7
44	科研費（研究活動スタート支援）	代表	廃棄物を飼料化するアメリカミズアブの特性に迫る：有用成分の移行蓄積条件を解明	R7
45	公益財団法人G-7奨学財団	代表	食品廃棄物を原料としたオンサイト型・昆虫飼料生産プラントの開発	R7
46	令和7年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業 基礎研究ステージ・若手研究者応援タイプ	共同	データに基づくスマート害虫管理を目指した害虫自動モニタリング技術の開発	R7
47	令和7年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業 基礎研究ステージ・若手研究者応援タイプ	共同	ポリアクリル酸系高吸水性樹脂（SAP）を用いた汚泥、未利用リン鉱石および土壌蓄積リンからの肥料製造と作物生産技術の開発	R7

17-2【数値目標9】競争的外部研究資金による調査研究課題について(応募実績)

No	申請先	代表・共同	事業・課題名	採択年度
1	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成	代表	新規簡易測定法による大阪湾底質の酸素消費速度の水平分布及び季節変動(その2)	R7
2	プロ・ナトゥーラ・ファンド	共同	大阪府における絶滅危惧種ホンDIGツネの生息状況調査:野生生物保全に資する都市緑地の在り方検討にむけて	R7
3	科研費(研究活動スタート支援)	代表	廃棄物を飼料化するアメリカミズアブの特性に迫る:有用成分の移行蓄積条件を解明	R7
4	科学研究費助成事業(基盤研究C)	共同	タケ・ササ類の一斉開花および枯死が土壌動物群集の構造や機能に与える影響の評価	R7
5	科学研究費助成事業(基盤研究B)	代表	底泥に堆積した非生分解性プラスチックは1,000年間残存するのか?	R7
6	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表	都市におけるマダニ媒介感染症発生リスクの解明	R7
7	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表	マイクロゾム試験系を用いた閉鎖性海域における底質の応答解明	R7
8	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表	有機物の“質”から読み解く海域底質の酸素消費:Py-GC/MSと変化点検出による検証	R7
9	科学研究費助成事業(若手研究)	代表	大河川における外来魚の繁殖生態:チャネルキャットフィッシュはどこで繁殖するのか?	R7
10	環境研究総合推進費	代表	廃棄物最終処分場における規制・懸念PFASの適正処理体系構築	R7
11	公益財団法人G-7奨学財団	代表	食品廃棄物を原料としたオンサイト型・昆虫飼料生産プラントの開発	R7
12	公益財団法人園芸振興松島財団	代表	ナス湛液型水耕栽培確立のための水耕用台木の実用化	R7
13	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表	水晶体から魚の過去を見る:内湾スケールでのアイソロギングの有効性の検証	R7
14	科学研究費助成事業(若手研究)	代表	光質制御によるアカモク巨大化の謎:そのメカニズムと養殖生産量を最大化する光環境	R7
15	田沼グリーンハウス財団研究助成	共同	飲食業における『おいしさと健康を訴求できる減塩メニューの提供』を通じた新たなホスピタリティ・サービスの提案	R7
16	公益財団法人G-7奨学財団研究開発助成事業	共同		審査中
17	生物系特定産業技術研究支援センターオープンイノベーション研究・実用化推進事業 開発研究ステージ 開発重要政策タイプ	共同		審査中
18	生研支援センター、令和8年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業	共同		審査中
19	生研支援センター、令和8年度オープンイノベーション研究・実用化推進事業	共同		審査中
20	2025年度 住友財団環境研究助成(課題研究)	共同		不採択

No	申請先	代表・共同	事業・課題名	採択年度
21	科学研究費助成事業（基盤研究B）	共同		不採択
22	科学研究費助成事業（基盤研究C）	共同		不採択
23	環境研究総合推進費	共同		不採択
24	環境研究総合推進費	共同		不採択
25	環境研究総合推進費	共同		不採択
26	環境研究総合推進費	共同		不採択
27	令和7年度地域共創・セクター横断型 カーボンニュートラル技術開発・実証事業（環境省R&D事業）二次公募	共同		不採択
28	CTC未来財団	共同		不採択
29	公益財団法人小林製薬青い鳥財団	共同		不採択
30	科学研究費助成事業（基盤研究S）	共同		不採択
31	科学研究費助成事業（基盤研究A）	共同		不採択
32	科学研究費助成事業（基盤研究A）	共同		不採択
33	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表		不採択
34	公益財団法人住友財団	代表		不採択
35	公益財団法人小柳財団 2026年度（第11回）研究助成金	代表		不採択
36	東洋食品研究所 法人設定テーマ研究助成	代表		不採択
37	公益財団法人東洋食品研究所	代表		不採択
38	公益社団法人ヤンマー資源循環支援機構	代表		不採択
39	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表		不採択
40	科学研究費助成事業（基盤研究C）	代表		不採択
41	科学研究費助成事業（基盤研究B）	代表		不採択

※審査中及び不採択であった事業・課題の名称は高度な秘匿性を有するため、非公表

18 競争的資金へのチャレンジ支援研究

No	研究課題の分野	研究課題名称	研究内容
1	水圏生産科学	大河川における外来魚の繁殖生態：チャネルキャットフィッシュはどこで繁殖するのか？	外来種の侵略性と被害の深刻さは既に広く認識されている一方で、侵入先が大河川の場合、従来の採捕に基づく調査が困難であり、管理戦略の目途は立っていない。本研究では、大河川である淀川水系に侵入した特定外来生物チャネルキャットフィッシュの繁殖生態を明らかにする。
2	水圏生産科学	光質制御によるアカモク巨大化の謎：そのメカニズムと養殖生産量を最大化する光環境	新たな二酸化炭素吸収・貯留源創出の観点から海藻養殖の重要性が高まっている。そこで、アカモクの成長における光条件の最適化を図るため、多様な光質下における植物ホルモン量や光合成速度と成長や形態変化との関係を明らかにする。

19【数値目標10】競争的外部研究資金により実施する調査研究課題の外部有識者による総合評価

4段階評価 4:大変よい 3:よい 2:やや不十分 1:不十分

(1) 事前評価 (9人の委員による評価の平均点)

No	課 題 名	学術的重要性	方法の妥当性	研究遂行能力及び 研究環境の適切性	総合評価
1	閉鎖性海域における底質の応答解明のためのマイクロズム評価手法の開発	2.78	2.78	3.44	3.11
2	大河川における外来魚の繁殖環境：チャネルキャットフィッシュはどこで繁殖するのか？	3.11	2.78	3.56	3.44
3	シュンギク耐暑性育種にむけた育種基盤の構築	2.89	2.89	3.00	3.22
4	光波長が大型海藻アカモクに及ぼす生理・生態的影響の解明	3.22	2.78	3.67	3.44
5	アメリカミズアブを活用したβ-クリプトキサンチンを高濃度に含有する鶏卵の生産	3.11	3.11	3.33	3.33
	平均	3.02	2.87	3.40	3.31

(2) 中間評価 (8人の委員による評価の平均点)

No	課 題 名	研究推進体制	研究目的	研究目標	研究方法・計画	研究成果	期待される研究成果	期待される事業効果	総合評価
1	経営体の生産基盤強化に貢献する複数台木苗を活用した施設水ナスの増収・安定生産技術の確立・実証	3.00	3.25	2.75	2.88	3.00	3.25	3.00	3.12
	平均	3.00	3.25	2.75	2.88	3.00	3.25	3.00	3.12

(3) 事後評価 (8人の委員による評価の平均点)

No	課 題 名	研究推進体制	研究成果	今後の普及方針	総合評価
1	最終処分場浸出水等に含まれるPOPs等の排出機構の解明とリスク低減	3.63	3.50	3.63	3.75
2	災害・事故に伴う迅速な化学物質曝露・リスク判断のための現地対応型評価デバイスの開発	3.00	2.63	2.50	2.63
3	会合に基づく、高温高圧条件での色素安定化機構解明と温度による着色制御技術の開発	3.25	3.38	3.25	3.25
4	渓流域における流木の発生・挙動メカニズムの実証的解明	3.13	3.38	3.00	3.25
5	漁業者による海底プラスチックごみの回収効率の推定手法の開発	3.13	3.25	2.75	3.13
	平均	3.23	3.23	3.03	3.20

(4) 中間評価及び事後評価の総合評価の平均【数値目標10】

課題	中間No.1	事後No.1	事後No.2	事後No.3	事後No.4	事後No.5	平均
総合評価	3.12	3.75	2.63	3.25	3.25	3.13	3.18

20【数値目標11】学術論文及び学会発表等

(1) 論文 (法人職員が第一著者の論文；下線付きが法人職員)

No	論文名	掲載誌	著者
1	半促成栽培におけるナスの日焼け果発生に及ぼすもみ殻堆肥の施用量および土壌の理化学的影響	農業生産技術管理学会	アクリッシュ穂波、荒川竜太、遠藤常嘉、山本定博
2	大阪府内の暖温帯広葉樹林の幹材積量の推定	森林応用研究誌	土井裕介、石井亘、池口直樹
3	大阪府におけるナスすすかび病菌の薬剤感受性調査	関西病虫害研究会報	安松谷恵子、田中貴幸、溝手 舜、西岡輝美、西村幸芳、藤江集平、岡田清嗣
4	大阪府におけるシュンギク葉枯病菌のベノミル剤およびQoI剤に対する感受性	関西病虫害研究会報	西岡輝美、瓦谷光男
5	大阪湾南部における水温・塩分の短期・長期変動：定置観測データによる一例	水環境学会誌	秋山諭、田中咲絵、中嶋昌紀
6	飼育環境下および海域におけるタチウオ環境DNAの検出	水産技術	木村祐貴、辻村浩隆
7	大阪湾における底生魚類群集構造の時空間的変化	水産海洋研究	木村祐貴、鍋島靖信、大美博昭
8	Genome-shock deletion of hybrid lethality gene breaks a reproductive barrier and leads to new species in Nicotiana	The Plant Journal	Shota Nagai, Kenji Kawaguchi, Hiroki Itakura, Kaho Matsumoto, Takahiro Iizuka, Kouki Nakata, Tetsuya Yamada, Wataru Marubashi, Masanori Yanase, Toshinobu Morikawa, Shuji Yokoi, Takahiro Tezuka
9	大阪湾初記録のウミドジョウ	Ichthy	木村祐貴、木下亮平
10	Analysis of Long-Term Removal of Perfluoroalkyl Substances from Landfill Leachate Using the Granular Activated Carbon Treatment Plant	Journal of Water and Environment Technology	Akihiro HARA, Junko ONO, Rina ADACHI, Arisa BANNO, Koji ITO, Hidenori MATSUKAMI, Kazuto ENDO, Yoshinori YABUKI
11	Effect of Low-Temperature Thermal Dechlorination on Polychlorinated Naphthalenes in Municipal Solid Waste Incineration Fly Ash: Concentrations, Congener Profiles, and Dioxin-like Toxicity	CHEMOSPHERE	伊藤耕二、水谷聡、矢吹芳教

(2) 論文 (法人職員が共著者の論文；下線付きが法人職員)

No	論文名	掲載誌	著者
1	Basal emission rates of isoprene and monoterpenes from major tree species in Japan: Interspecies and intraspecies variabilities	Progress in Earth and Planetary Science	Akira Tani, Noboru Masui, Ting-Wei Chang, <u>Motonori Okumura</u> , Yutaka Kokubu
2	Unsupervised monocular depth estimation with omnidirectional camera for 3D reconstruction of grape berries in the wild	Frontiers in Plant Science	Yasuto Tamura, Yuzuko Utsumi, <u>Yuka Miwa</u> , Masakazu Iwamura, Koichi Kise
3	A mini-review on environmentally friendly strategies against HABs	the Proceedings of ICHA 20 Hiroshima 2023	Ichiro Imai, <u>Keigo Yamamoto</u> , Nobuharu Inaba
4	Tracking Labourer Position in Grapevine Field Using Global Navigation Satellite System With Real-Time Kinematics	Computer and Electronics in Agriculture	Katsumi Ohyama, Takayuki Tsukamoto, Shimon Tanaka, <u>Takeshi Isobe</u> , <u>Yuka Miwa</u> , <u>Yuka Suehiro</u> , Keita Yoshinaga, Ryota Sakata
5	Methods for monitoring abalone Young-of-the-Year in the Japan Sea: Habitat utilization and depth distribution of Haliotis species	Regional Studies in Marine Science	Yukio Matsumoto, Hideki Takami, Norio Shirafuji, Yoshiaki Shinohara, <u>Tomofumi Seta</u> , Tomokazu Nishigaki, Akio Douke
6	Cytochrome P450-mediated dinotefuran resistance in onion thrips, Thrips tabaci	Pesticide Biochemistry and Physiology	Akiya Jouraku, Koichi Hirata, Seigo Kuwazaki, Fumiya Nishio, Hajime Shimomura, Tomoya Yokoyama, Hisao Kusano, Motonori Takagi, <u>Kanako Shiotsuka</u> , <u>Manabu Shibao</u> , Hiroyuki Iida
7	櫛田川派川・祓川(三重県中部)におけるシジミ属2種の炭素・窒素同位体比と餌資源	陸水学雑誌	牛川晃、杉谷健一郎、山本真里子、北村淳一、太田民久、 <u>原口岳</u> 、陀安一郎

No	論文名	掲載誌	著者
8	Biological control potential of red-tide marine dinoflagellate blooms by an Amoebophrya parasitic killer	communication biology	Goh Nishitani, <u>Keigo Yamamoto</u> , <u>Masaki Nakaiima</u> , Natsuko Nakayama, Masafumi Natsuike, Shotaro Midorikawa, Waka Sato-Okoshi, Mineo Yamaguchi
9	A Cohort Study of Sustainable Cultivation Methods in Mandarin Orange Orchards across Japan	Plant Biotechnology	Fuki Fujiwara, Yukari Okano, Daisuke Takata, Hayato Maruyama, <u>Ryota Arakawa</u> , Natsuko I Kobayashi, Kie Kumaishi, Megumi Narukawa, Yui Nose, Tsuyoshi Isawa, Takuro Shinano, Kae Miyazawa, Naoto Nihei, Yasunori Ichihashi
10	温帯河川ネットワークにおける硫酸イオンと硝酸イオンの動態	Progress in Earth and Planetary Science (https://progearthplanetsci.springeropen.com/)	藤吉麗、陀安一郎、藪崎志保、原口岳、由水千景、大串健一、古川文美子、伊藤真之、横山正、三橋弘宗
11	Spatial distribution and age estimation of microplastics collected from rivers, seas, and 2 beaches in Shizuoka Prefecture, Japan	Environmental Toxicology and Chemistry	Tetsuya Takikawa, Hinata Mikuni, Takumi Watanabe, Yuko Takeshita, Kenta Yamada, Kazushi Noro, <u>Yuki Tsuimura</u> , <u>Satoshi Akiyama</u> , Yuki Ota, Qi Wang Takashi Amagai
12	Effect of temperature, snow-ice, particle size, and polymer type on photolysis of polycyclic aromatic hydrocarbons adsorbed on microplastics under UV irradiation	ACS ES&T Water	Yuna Kakimoto, Kazushi Noro, Qi Wang, <u>Satoshi Akiyama</u> , Takashi Amagai
13	Proliferation of a bloom-forming phytoplankton via uptake of polyphosphate-accumulating bacteria under phosphate-limiting conditions	PNAS, Proceedings of the National Academy of Sciences	Seiya Fukuyama, Fumiko Usami, Ryuichi Hirota, Ayano Sato, Shizuka Ohara, <u>Ken Kondo</u> , Yuki Gomibuchi, Takuo Yasunaga, Toshimitsu Onduka, Kazuhiko Koike, and Shoko Ueki
14	Isotopic niche analysis of raccoon (Procyon lotor) foraging ecology across an urban-to-forest landscape gradient	Mammal Study	Hayato Chiba, <u>Takashi F. Haraguchi</u> , Hidetaka Ishii, Ryosuke Koda, Takeo Kuriyama
15	Development of an insecticidal bait for combined use with netting to control the invasive red-necked longhorn beetle, Aromia bungii, emerging from tree trunks	Pest Management Science	Shigeaki Tamura, Takuto Hirooka, <u>Yuichi Yamamoto</u> , <u>Kanako Shiotsuka</u> , Hiromi Mukai, Masahiko Tokoro, Takao Konishi, Kazushige Uemori, Hisatomo Taki, Takeshi Matsumoto, Etsuko Shoda-Kagaya, Eiriki Sunamura
16	Study on High Efficiency of Marine Biomass Utilization System for Countermeasures of Nutrient Imbalance in Enclosed Seas, Part 2: Fertilization effects for phytoplankton and seaweed	Journal of Marine Science and Technology	Shamsun Nahar Ritu, Keiichiro Osaki, 山本圭吾, 山中智之, 辻村浩隆, 大塚耕司
17	温州みかんのプラズマ殺菌および農薬分解技術の研究開発と実用化の試み	プラズマ・核融合学会	柳生義人、作道章一、三沢達也、西園輝美、高井雄一郎
18	大阪湾におけるシャコの漁獲状況の経年変化	黒潮の資源海洋研究	境摩耶、辻村浩隆、大美博昭、木村祐貴
19	なにわ伝統野菜毛馬キュウリの抗がん作用への期待	日本調理食品研究会誌「調理食品と技術」	足達哲也、 <u>山崎基嘉</u> 、 <u>高井雄一郎</u> 、他学生6名

(3) 学会発表 (下線付きが法人職員)

No	発表課題名	学会等名	発表者
1	Sampling bias of offshore angling in the lower mesophotic and upper rariphotic zones off Kushimoto, southern Japan	The annual meeting of the Asian Society of Ichthyologists and the Indo-Pacific Fish Conference 2025	Yusuke Miyazaki, Hiyori Hayashi, Rei Nomura, Riku Maeda, Tasuku Kuroyanagi, <u>Yuki Kimura</u> , Rei Matsuo
2	Phylogenomics and Phylogeography of Western Pacific Embiotocids	The annual meeting of the Asian Society of Ichthyologists and the Indo-Pacific Fish Conference 2025	Shinji Yamamoto, Yoshiaki Kai, <u>Yuki Kimura</u> , Taiga Kunishima, Giacomo Bernardi
3	Relationship between the spatial distribution of boron and calcium and the incidence of blossom-end rot in Paprika (Capsicum annuum L.).	20th International Plant Nutrition Colloquium (IPNC 2025)	<u>Arakawa R.</u> , K. Murashima, T. Watanabe, T. Shinano and H. Maruyama
4	明確な人為負荷源の見られない河川水中の硫酸・硝酸の起源：多元素同位体を用いた解析	JpGU 2025(Japan Geoscience Union meeting 2025)	Lei Fujiyoshi, Ichiro Tayasu, Shioh Yabusaki, <u>Takashi F. Haraguchi</u> , Chikage Yoshimizu, Kenichi Ohkushi, Fumiko Furukawa, Masayuki Itoh, Tadashi Yokoyama, Hiromune Mitsuhashi

No	発 表 課 題 名	学 会 等 名	発 表 者
5	大阪府におけるナスすすかび病菌の殺菌剤感受性	関西病虫害研究会第107回大会（奈良大会）	安松谷恵子、田中貴幸、溝手舜、西岡輝美、西村幸芳、藤江準平、岡田清嗣
6	大阪府におけるシュンギク葉枯病菌のベノミル剤およびQoI剤に対する感受性	関西病虫害研究会第107回大会	西岡輝美、瓦谷光男
7	水ナスのヒラズハナアザミウマの被害と薬剤殺虫効果	関西病虫害研究会	城塚可奈子
8	異なる撮影環境に対応したブドウの房計数手法の検証	CVIM研究会（情報処理学会 コンピュータビジョンとイメージメディア研究会）	和坂優佑、内海ゆづ子、三輪由佳、岩村雅一
9	Analysis of Long-Term Removal of Perfluoroalkyl Substances from Landfill Leachate Using the Granular Activated Carbon Treatment Plant	wet2025	Akihiro HARA, Junko ONO, Rina ADACHI, Arisa BANNO, Koji ITO, Hidenori MATSUKAMI, Kazuto ENDO, Yoshinori YABUKI
10	低リン条件下における日米ダイズの品種間差	日本土壌肥料学会2025年度新潟大会	荒川竜太・築瀬雅則・高野順平
11	大阪湾における板びき網の海底掃過面積について	2025年水産工学会学術講演会	釣秀行、塩出大輔、東海正、大美博昭
12	海洋プラスチックごみおよび海水を対象とした多環芳香族炭化水素類とプラスチック添加剤の汚染実態調査およびプラスチック-海水間分配挙動推定	第33回環境化学討論会（第4回環境化学物質合同大会）	三国向日葵、滝川哲也、秋山諭、辻村裕紀、野呂和嗣、雨谷敬史
13	ターゲットスクリーニング分析によるパッシブサンプリング試料中の化学物質の検出特性	第33回環境化学討論会	小野純子、原晃太、高見徹、長野 紘音、勝見良太、川崎悦子、久保明日香、矢吹芳教
14	都市ごみ焼却飛灰中のポリ塩化ナフタレン、ダイオキシン類およびPAHs	第4回環境化学物質合同大会	伊藤耕二、矢吹芳教、水谷聡
15	プロテインスキマーを用いた泡沫分離処理による最終処分場浸出水中PFASの除去特性	第4回環境化学物質合同大会	足立里菜、小野純子、伴野有彩、原晃太、伊藤耕二、矢吹芳教
16	静岡県の河川および沿岸域におけるマイクロプラスチックの空間分布と流出年数の推定	第33回環境化学討論会（第4回環境化学物質合同大会）	滝川哲也、竹下由布子、山田健太、秋山諭、野呂和嗣、雨谷敬史
17	ノンターゲット液体クロマトグラフィー/高分解能質量分析法のガスクロマトグラフィー/化学イオン化質量分析による臭素化難燃剤分解物の解析への応用	環境化学討論会	鈴木茂、上堀美知子、長谷川瞳、八木正博、小野純子、西野貴裕、竹峰秀祐、吉野共広、長谷川敦子、マッターズベルガー ファビアン、ウェーバー ローランド、東島正哉
18	排ガス中PFAS採取法の構築に向けた初期検証	第42回エアロゾル科学・技術研究討論会	和田匡司、矢吹芳教、小野純子
19	Effect of pH and Water Temperature on PFAS Removal in Landfill Leachate by Foam Fractionation	SETAC North America 46th Annual Meeting	矢吹芳教、足立里菜、小野純子、原晃太、伴野有彩、伊藤耕二
20	捕獲によるシカ密度低減は植生回復を促すのか：9年間のデータによる検証	日本哺乳類学会2025年度大会	幸田良介、石塚謙、原口岳
21	全方位カメラ画像を用いたブドウの房計数手法におけるドメイン一般化の有効性の検証	第28回 画像の認識・理解シンポジウム（MIRU）	和坂優佑、内海ゆづ子、三輪由佳、岩村雅一
22	西部北太平洋上におけるサブミクロン海洋起源エアロゾルの挙動と変動要因	第42回エアロゾル科学・技術研究討論会	松本彩乃、岩田歩、大野耕平、岩本洋子、濱崎恒二、猪股弥生、畑光彦、古内正美、松木篤
23	アグロインフィルトレーション法を用いたNicotiana属における雑種致死アレルの保有判定法	日本育種学会 第148回講演会（令和7年度秋季大会）	永井翔太、三野眞布、小林虹作、田中良和、中田康貴、山田哲也、横井修司、手塚孝弘
24	ブドウの3次元構造把握のための球体検出を用いた果粒検出	第28回 画像の認識・理解シンポジウム（MIRU）	山崎匠真、内海ゆづ子、三輪由佳、岩村雅一
25	ゴム加硫施設における排出ガスに含まれる有害物質の測定について	第66回大気環境学会	井戸優人、野中優衣、村上綾子、松尾綾乃、西村理恵
26	高時間分解能で観測したVOC濃度の地点比較について	第66回大気環境学会年会特別集会	西村理恵
27	2025年3月26日に発生した、においを伴うPM2.5高濃度事例について	第66回大気環境学会年会	山神真紀子、久恒邦裕、西村理恵、野中優衣、兒玉力哉、羽賀雄紀、加納かおり、内野有紀、久保友佳子、村上友規、木戸瑞佳、熊谷貴美代、濱田詩織、山村由貴、茶谷聡
28	ホウ素中性子捕捉反応を利用した新たな変異育種法の開発に向けたイネ種子における条件検討	日本育種学会 第148回講演会（令和7年度秋季大会）	瀬上修平、木野内忠稔、服部能英、切畑光統
29	Spatial distribution and age estimation of microplastics collected from rivers, sea, and beaches in Shizuoka	2025 10th Asia Conference on Environment and Sustainable Development	Tetsuya Takikawa, Yuko Takeshita, Kenta Yamada, Satoshi Akivama, Kazushi Noro, Amagai Takashi
30	大気粉じん中の六価クロム化合物の測定誤差要因および大阪府のモニタリング結果について	第66回大気環境学会	野中優衣、西村理恵

No	発 表 課 題 名	学 会 等 名	発 表 者
31	2025年春季の大阪湾における麻痺性貝毒原因藻Alexandrium catenella (Group I) 増殖と寄生物Amoebophrya sp. の出現	日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会	山本圭吾、辻村裕紀、西谷豪
32	希少淡水魚アジメドジョウの保全に向けた環境DNAハプロタイピングシステムの開発とダムの湛水前後における遺伝的多様度評価の適用可能性	応用生態工学会	酒巻柚香、武島弘彦、大杉奉功、山本義彦、川崎敦、酒井遥、丸山重気、原口岳、武藤望生、藤田宗也、西村成弘、小西佑典、岡野嵩史
33	大阪湾における底生性有毒渦鞭毛藻Prorocentrum lima complex の出現	日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会	辻村裕紀、秋山諭
34	醸造用ブドウ新品種 ‘大阪R N-1’	令和7年度近畿中国四国農業試験研究推進会議果樹推進部会果樹研究会	末廣優加
35	大阪府内のアライグマにおけるマダニ保有状況および日本紅斑熱感染状況	令和7年度獣医学術近畿地区学会	石塚謙、幸田良介、青山幾子、池森亮、弓指博、徳原顯泰、尾田基根
36	高濃度溶液の短時間流入時、及び、懸濁物質・油分共存時の金属類用バッシブサンプラーの性能評価	環境科学会2025年会	森育子、矢吹芳教
37	タバコ属種間雑種における染色体変異の発生頻度に関する候補遺伝子座の同定	日本育種学会 第148回講演会（令和7年度秋季大会）	中田康貴、西村和紗、永井翔太、手塚孝弘、山田哲也
38	サクラの長期低温貯蔵と開花調節の実証	令和7年度 園芸学会近畿支部大阪大会	大石真実、山崎基嘉、豊原憲子
39	水ナス促成・半促成栽培での加温の有無が収穫開始時期と初期収穫果実重に及ぼす影響	令和7年度 園芸学会近畿支部大阪大会	大石真実
40	大阪湾におけるシャコの漁獲状況の経年変化	令和7年度資源海洋調査研究会	木村祐貴、境茉耶、大美博昭
41	PFAS排ガス分析法の開発	大気環境学会近畿支部シンポジウム	松神秀徳、和田匡司、小野純子、矢吹芳教、三宅祐一
42	大阪湾において石げた網と板びき網で採集した海底ごみの組成比較	日本水産学会秋季大会	大美博昭、塩出大輔、釣秀行、東海正
43	2025年春季の大阪湾における麻痺性貝毒原因藻Alexandrium catenella (Group I) 増殖と寄生物Amoebophrya sp. の出現	瀬戸内海水産環境研究集会	辻村裕紀、西谷豪
44	無加温ハウス栽培における複数台木苗の利用が水ナスの生育・収量に及ぼす影響	園芸学会近畿支部大阪大会	山崎基嘉
45	BS資材または硝酸塩の播種前処理が高温時のシュンギク種子の発芽率に及ぼす影響	園芸学会近畿支部大阪大会	山崎基嘉、児島征司、大石真実
46	屋内水槽でのワカメの育成と栄養塩の添加による効果の検証	日本水産学会秋季大会	山中智之、陰山晃治、隅倉みさき、辻村浩隆、辻村裕紀、大塚耕司
47	おおさか気候変動適応センターにおける取組報告	国立環境研究所との暑熱適応型共同研究2025年度第一回全体会合	奥村智憲
48	露地ネギ栽培における光反射シートの敷設方法の違いがネギアザミウマの防除効果におよぼす影響	第29回農林害虫防除研究会	城塚可奈子
49	大阪府におけるナスうどんこ病のSDHI剤感受性とアジュバンド加用による防除効果の向上	日本植物病理学会（関西西部会）	田中貴幸
50	大阪湾におけるカサゴの年齢と成長	2025年度日本魚類学会	高見菜帆、國島大河、木村祐貴
51	試験醸造した‘大阪R N-1’ワインの特徴	日本ブドウ・ワイン学会2025甲府大会	末廣優加、仲村現二
52	淀川におけるマイクロプラスチック分布	日本陸水学会第89回大会	相子伸之、近藤美麻、田中周平
53	デラウェアにおける果汁中の遊離アミノ酸とワイン香気との関係	日本ブドウ・ワイン学会2025甲府大会	下野雄太、三浦季子、三輪由佳、磯部武志、平松和也、和泉慶子、服部あゆみ、小山和哉、後藤奈美
54	小型ビームトロールを用いた褐藻藻場での魚類採集調査	2025年度水産海洋学会	木村祐貴、与那覇結衣、境茉耶、山本啓斗
55	大阪湾南部の岩礁海岸潮間帯における海藻相の長期変化	2025年度水産海洋学会研究発表大会	秋山諭、有山啓之、鍋島靖信、瀬田智文、辻村裕紀
56	排ガス中PFASの捕集評価に向けた標準試料による試験系の構築と初期検討	化学工学会第56回秋季大会	和田匡司、矢吹芳教、小野純子
57	大阪府域における有害大気汚染物質の地点別の特徴について	第52回環境保全・公害防止研究発表会	村上綾子、西村理恵
58	大阪農産物魅力向上・価値創造事業における「大阪府産泉州きくな」（シュンギク）の調査・研究	農研機構食品研究成果展示会2025	和泉慶子、高井雄一郎
59	量販店における減塩商品の非購買要因と消費者ニーズに関する調査	第64回 日本栄養・食糧学会 近畿支部大会	高田康生、保田美波、高井雄一郎、赤川英毅、三原健司、伴みずほ、高畑能久

No	発 表 課 題 名	学 会 等 名	発 表 者
60	大阪府域のクモ類相調査状況	日本蜘蛛学会第57回大会	原口岳、加村隆英、松本吏樹郎
61	南紀・串本沖（枯木灘）の中有光層から稀有光層上層における小物釣りによる魚類相の季節的変動の分析	2025年度日本魚類学会	林ひより、野村玲偉、黒柳匡、前田陸、木村祐貴、松尾伶、宮崎佑介
62	淀川城北ワンドにおける保全活動のデータに基づく魚類相の経年的変化とその考察	魚類自然史研究会	市川昂宗、北川瑞希、渡邊翔吾、三橋雅子、田中耕司、鶴田哲也、古澤千春、原口岳、河合典彦、綾史郎、高田昌彦
63	大阪府におけるビワコオオナマズの標本に基づく確かな記録	2025年度日本魚類学会年会	古澤千春、山口翔吾
64	純粋培養菌根菌の接種量の違いが難波ネギの収量に及ぼす影響	2025年度日本土壌肥科学会関西支部講演会	荒川竜太、高梨光法、佐藤匠
65	大阪府森林環境税を活用した強度間伐の効果検証—大阪府第1期・第2期事業地の比較—	応用森林学会	土井裕介、石井亘
66	温度およびpH条件がナス由来アントシアニンの会合形成に与える影響	令和7年度日本食品科学工学会西日本支部大会	新名世実、園田素啓、高井雄一郎
67	熱分解GC/MS生成物プロファイルに基づく大阪湾底質有機物組成とSODの関連解析	第60回日本水環境学会年会	近藤健、森育子、大野耕平、上田真由美、秋山諭、矢吹芳教、石井裕一、見島伊織、布施泰朗、初雪
68	アセタミプリド液剤のサクラ生立木への樹幹散布による外来種クビアカツヤカミキリの予防的防除法の確立	第42回農業環境科学研究会	山本優一、山田倫章、金子修治
69	3次元ブドウ房再構成に基づく自動摘粒選択	映像情報メディア学会	山崎匠真、梁誠、田所晃汰、内海 ゆづ子、三輪由佳、岩村 雅一
70	グラウンドカバープランツ「ダイカンドラ」の育苗に適した培地の探索	有機農業学会	岩本百合香、森川信也、藤井百花、稲垣栄洋
71	Frequent and specific elimination of the chromosome containing the hybrid lethality gene in the <i>Nicotiana interspecific hybrid</i>	第20回日本ナス科コンソーシアム年会（JSOL2025）	中田康貴、永井翔太、手塚孝弘、山田哲也
72	リン酸過剰蓄積圃場における純粋培養したアーバスキュラー菌根菌の接種効果の検証：難波ネギ栽培におけるリン酸減肥栽培の可能性—第2報—	菌根研究会2025年大会	佐藤匠、高梨光法、荒川竜太
73	琵琶湖底質酸素消費の反応速度論的評価	日本水環境学会年会	布施泰朗、木村元幹、近藤健、初雪、山口保彦、早川和秀、中野伸一
74	大阪府の連用試験について—知識・技術・経験をどう伝えるか—	令和7年度関西土壌肥料協議会シンポジウム	荒川竜太
75	安威川ダム稼働前後の流下物・付着藻類の炭素窒素同位体比の変化	第15回同位体環境学シンポジウム	原口岳、山本義彦、丸山勇気、山口翔吾、北川優花
76	大気環境DNAによる陸上生物多様性モニタリング	第73回日本生態学会大会	内井喜美子、和田匡司、池盛文数、中島寛則
77	大気エアロゾル試料を用いた環境DNAメタバーコーディングによる生物モニタリングの可能性	第8回環境DNA学会山口大会	坂崎美都季、和田匡司、池盛文数、那須正夫、内井喜美子
78	グラム陽性菌に感染したアメリカミズアブの転写応答解析	第70回日本応用動物昆虫学会大会	大福高史、平康博章、玉置千紜、谷本秀夫
79	大気中アスベスト濃度測定における位相差/生物顕微鏡法と分析走査電子顕微鏡法の比較について	第40回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部研究会	松尾綾乃、西村理恵、井戸優人、村上綾子、野中優衣
80	最終処分場浸出水中PFASの活性炭処理による除去特性に関する実証的研究	第41回全国環境研究所交流シンポジウム	渡邊育弥、小野純子、伊藤耕二、矢吹芳教
81	アメリカミズアブ産卵誘引化合物の探索 家畜糞尿を用いない、安定的かつ入手容易な人工誘引剤を目指して	第70回日本応用動物昆虫学会大会	玉置千紜、平康博章、谷本秀夫、大福高史
82	大阪府におけるシカ生息状況モニタリング：多様な主体の連携による高密度地域及び侵入初期地域での動向把握	令和7年度森林・林業交流研究発表会	幸田良介、石塚謙
83	○Study on High Efficiency of Marine Biomass Utilization System for Countermeasure of Nutrient Imbalance in Enclosed Seas (Part 2) Fertilization Effects for Phytoplankton and Seaweed	日本船舶海洋工学会講演会論文集 第40号	Shamsun N. Ritu, Keiichiro Osaki, Keigo Yamamoto, Koji Otsuka
84	<i>Nicotiana</i> 属 <i>Suaveolentes</i> 節にみられる雑種致死原因遺伝子Hla1-1の起源	日本育種学会第149回講演会	所愛、永井翔太、三野眞布、田中良和、白柿薫平、横井修司、手塚孝弘
85	泡沫分離処理後の浸出水中PFASの活性炭吸着処理特性に関する一考察	第60回日本水環境学会年会	原晃大、足立里菜、伴野有彩、小野純子、伊藤耕二、矢吹芳教
86	パブリカにおけるカルシウムおよびホウ素の果実内局在と尻腐れ果発症との関係	園芸学会令和8年度春季大会	荒川竜太、渡部敏裕、信濃卓郎、丸山隼人
87	ネギアザミウマの生殖様式2系統のキャベツおよびネギに対する適合性	第70回日本応用動物昆虫学会	城塚可奈子、柴尾学、日本典秀
88	ホルモン処理数（開花数）を用いたナス収量予測モデルの開発	園芸学会令和8年度春季大会	瀬上修平、大石真実、森川信也、寺井晋幸

No	発 表 課 題 名	学 会 等 名	発 表 者
91	仕立ての違いおよび台木の有無が醸造用ブドウ「大阪R N-1」の生育特性に及ぼす影響	園芸学会令和8年度春季大会	末廣優加、西村仁志、仲村現二、磯部武志
92	小溪流における倒木移動の規定要因の評価	第137回日本森林学会大会	土井裕介、石井亘
93	Pythium aphanidermatumによるトウモロコシシウム苗立枯病（病原追加）	令和8年度日本植物病理学会大会	田中貴幸、草刈眞一、東條元昭
94	種苗生産時に生じるサイズの違いが養殖アカモクの生産性に及ぼす影響	日本藻類学会第50回大会	瀬田智文、倉島彰
95	微酸性電解水の温度および灰色かび病菌胞子の発芽有無が殺菌効果に及ぼす影響	令和8年度日本植物病理学会大会	西岡輝美、溝手舜、瓦谷光男
96	RNA-Seqを用いたNicotiana amplexicaulis × N. tabacumの種間交雑における雑種致死の克服および高温による致死回避に関するトランスクリプトーム解析	日本育種学会 第149講演会	永井翔太、松本果歩、小林虹作、中田康高、山田哲也、白柿薫平、横井修司、手塚孝弘
97	淀川におけるマイクロプラスチックの流下	第60回日本水環境学会年会	相子伸之、近藤美麻、田中周平
98	異常検知を用いたブドウの葉の病変検出	電子情報通信学会 総合大会	最明新太、内海ゆづ子、三輪由佳、岩村雅一、大山克己
99	2025年10月に大阪湾で発生したHeterocapsa circularisquama赤潮と養殖マガキの斃死	令和8年度公益社団法人日本水産学会春季大会	辻村裕紀、秋山諭、安岡法子
100	大阪府内標本漁協の漁獲物からみたイヌノシタの資源変動の試算	令和8年度日本水産学会春季大会	山中智之
101	大阪府における未利用魚・低利用魚の有効利用に向けた方向性の模索～現場と行政と間の公設試から～	日本水産学会 水産増殖懇話会 シンポジウム	山中智之
102	LC-MS/MSを用いた農薬一斉分析における凍結および生たまねぎのマトリックス効果	第51回日本農業学会	伴野有彩、矢吹芳教
103	電子式WBGIT指数計のJIS規格改正に伴う測定誤差に関する報告	令和7年度 気候変動適応の研究会	奥村智恵
104	大阪湾で操業する底びき網に入網する海底ごみ量の年代変化	令和8年度日本水産学会春季大会	大美博昭、旦下部敬之
105	Convergent cross mappingによるナス畑の害虫と天敵の個体群間相互作用の評価	第70回日本応用動物昆虫学会大会	米谷衣代、大門聖、矢野栄二、柴屋望、石若直人、香郁夫
106	多段階泡沫処理によるPFAS除去の検討	第60回日本水環境学会年会併設研究集会	足立里菜、小野純子、原晃大、伊藤耕二、矢吹芳教
107	点野ワンドにおける魚類相と貝の死殻からみた外来生物の現状	第37回日本陸水学会近畿支部会研究発表会	大堀晃輔、石田裕子、古澤千春、山口翔吾
108	和泉葛城山ブナ林に迫る危機：温暖化過程での林床植生の長期変動とシカ侵入状況把握	第73回日本生態学会大会	幸田良介、石塚謙、松井淳
109	1970年代以降50年間にわたる大阪府域外来魚分布の変遷	第73回日本生態学会大会	原口岳、山本義彦、相子伸之、平松和也
110	ブラウントラウトの睡眠生態学：野外個体群への行動アプローチの適用	第73回日本生態学会大会	古澤千春、小泉逸郎
111	南大阪地域の都市公園におけるネザサの小規模開花	「地域自然史と保全研究発表会」関西自然保護機構2026年度大会	土井裕介

（４）出版物

No	タ イ ト ル	掲 載 誌 等	著 者
1	長期測定データを用いた大阪府内のPM2.5変化要因の解析	環境技術	西村理恵
2	カレイ目 （稚魚学のすすめ 2章、稚魚形態学入門 2.4 特徴的な各分類群のかたち）	稚魚学のすすめ	大美博昭
3	新農薬情報・殺菌剤	現代農業	西岡輝美
4	Impact evaluation of climate change on the spring phenology in grapevine and development of phenology models based on long-term records	The Horticulture Journal	上森真広
5	デラウェアの果粒数の自動計数と重量推定モデルの開発	農業食料工学会	宮崎智子、宮内俊輔、山屋裕紀、近藤拓也、三輪由佳、大石真実、田所晃汰
6	Investigation of matrix effects by crops and their compensation methods in the multiresidue analysis using LC-MS/MS	Journal of Pesticide Science	伴野有彩
7	LC-MS/MSを用いた残留農薬一斉分析における試料由来マトリックス効果およびその補正法に関する研究	日本農業学会誌	伴野有彩
8	大阪産（もん）を活用した加工品の製法開発と技術支援	日本政策金融公庫 ホームページ「技術の窓」	和泉摩子

No	タ イ ト ル	掲 載 誌 等	著 者
9	先端的な顕微鏡技術の大気エアロゾル研究への応用	大気化学研究	松木篤、岩田歩、大野耕平、玄正雄
10	大阪湾で見つかった外来接合藻 <i>Micrasterias hardyi</i> —琵琶湖・淀川から海へ流れたプランクトン	Nature Study	秋山諭、岡谷崇宏、辻村裕紀
11	キムチ食品の健康食品としての可能性	調理食品と技術	足達哲也、山崎基嘉、高井雄一郎 他8名
12	大阪府におけるブドウの主な害虫	果実日本	城塚可奈子
13	ブドウ品種「ポンタ」（商標「虹の雫」）について	果実日本	三輪由佳
14	廃棄物最終処分場における処理前浸出水中のPFASおよび処理技術の研究開発動向	水環境学会誌	矢吹芳教
15	細霧冷房装置を用いた微酸性電解水の噴霧で殺菌剤耐性の灰色かび病菌の発生リスクを低くすることができるか？	iPLANT	田中貴幸、西岡輝美、東條元昭
16	大阪農産物魅力向上・価値創造事業における「大阪府産泉州きくな」（シュンギク）の調査・研究	食品の試験と研究 第60号	和泉慶子、高井雄一郎
17	2025年に大阪府内で釣獲されたホソアオトビ	Nature Study	木村祐貴、山本義彦、宮崎佑介
18	農薬の50の疑問 Q28. 地下水、河川、海洋への影響はありますか？	みんなが知りたいシリーズ 農薬の疑問50	矢吹芳教
19	原子間力顕微鏡を用いた個別粒子の物性評価法の開発と実大気エアロゾルへの応用	エアロゾル研究	大野耕平
20	環境変化と食性—大阪湾	「あなご」とは 身近で不思議なナガモノの生態	鍋島靖信
21	残留農薬の多成分一斉分析とLC-MS/MSを用いた分析における試料由来の影響とその補正法の紹介	植物防疫	伴野有彩
22	アカハネオンプバッタの農作物への被害と大阪府における薬剤殺虫効果	植物防疫	城塚可奈子
23	カメラトラップ調査における動物検知技術の活用	公立林業試験研究機関研究成果集	幸田良介、石塚譲
24	天然記念物と泉葛城山ブナ林に迫る温暖化とシカ食害：過去との植生比較とカメラトラップによるアプローチ	自然保護助成基金助成成果報告書	幸田良介、石塚譲、松井淳
25	2025年度関西土壌肥料協議会シンポジウムの紹介	日本土壌肥科学雑誌	内山知二、矢内純太、一ノ瀬侑理、 安藤薫、荒川童太、大塩哲視、橋本 真穂、瀧口智之、浜名洋司、松本真 悟
26	西日本でのシカによる植生への影響：大阪と屋久島でのモニタリングから	植生情報	幸田良介
27	分析室におけるサーキュレーターが室温変動に及ぼす影響	研究所報告	近藤健
28	大阪府におけるシカ生息状況モニタリング：多様な主体の連携による高密度地域及び侵入初期地域での動向把握	令和7年度森林・林業交流研究発表会発表集録	幸田良介、石塚譲

21【数値目標12】セミナー、展示会、体験会等のイベント主催・共催

No	主催・共催	関係する他機関	行 事 名	内 容	主な対象者	開催方式	実施日
1	主催	—	令和7年度第1回緑化技術研修会「特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策講座」	特定外来生物クビアカツヤカミキリの生態、被害判定法、防除対策について解説するとともに、ネット巻きや農業対策をした樹木を現地で実習する。	行政	併用	2025年5月27日
2	主催	—	夏休み子ども体験「海の教室」	水産技術センターの調査船「おおさか」に乗船して大阪湾の水質測定、魚の放流や餌やりなどの栽培漁業を体験する小中学生向けイベント。	一般府民	現地	2025年7月19日
3	主催	—	生きも農（の）ふれあいイベント	自然共生サイトである羽曳野サイトで、農業と生物多様性の重要性への理解促進と市民モニタリングを兼ねた生物調査を行う小学生向け体験イベント。	一般府民	現地	2025年9月20日
4	主催	—	生きものふれあいイベント	生物多様性センター内での生きもの観察や稲刈りなどを行う小中学生向け体験イベント。	一般府民	現地	2025年10月11日
5	主催	—	おおさか環農水研シンポジウム	ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて～石井実理事長と歩んだ6年～と題して、環農水研の調査研究の取組などを紹介した。	一般府民	現地	2026年3月26日
6	主催	—	第1回農業園芸セミナー	第1回病害虫防除	一般府民	現地	2025年5月30日
7	主催	—	第2回農業園芸セミナー	第2回野菜栽培	一般府民	現地	2025年7月25日
8	主催	—	第3回農業園芸セミナー	第3回冬場の果樹管理	一般府民	現地	2025年11月28日
9	主催	—	第4回農業園芸セミナー	第4回土壌肥料	一般府民	併用	2026年1月30日
10	主催	—	農業安全講座	農業基礎講座受講生を対象に、農業の心構え、農作業安全、農業適正使用の講義と実習	事業者	現地	2026年2月20日
11	主催	—	農業安全講座	農業基礎講座受講生を対象に、農業の心構え、農作業安全、農業適正使用の講義と実習	事業者	現地	2025年9月26日
12	主催	—	農業大学校農業祭	農大の学生が作った野菜の即売会や収穫体験等	一般府民	現地	2025年11月15日
13	主催	—	農大オープンキャンパス	学校紹介	一般府民	現地	2025年8月2日
14	主催	—	農大オープンキャンパス	学校紹介	一般府民	現地	2025年11月3日
15	主催	—	令和7年度ヒートアイランド対策技術セミナー	都市の暑熱環境に適応したまちづくりや、「2025大阪・関西万博」における企業の適応事例を紹介した。	一般府民	併用	2025年7月8日
16	主催	—	大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム解散記念シンポジウム	今年度末の大阪HITEC解散に伴い、これまでの大阪HITECの成果やあゆみを振り返り、今後の気候変動対策やヒートアイランド対策の在り方を議論した。	事業者	現地	2025年12月11日
17	共催	大阪府 JA中央会	大阪関西万博への出展	ブース出展。研究成果のパネル展示。きくな草餅、水なすつけもの等試食を行った。	一般府民	現地	2025年6月12日
18	共催	大阪府 JA中央会	大阪関西万博への出展	ブース出展。研究成果のパネル展示。虹の雫、きくな草餅、水なすつけもの等試食を行った	一般府民	現地	2025年8月4日
19	共催	大阪府種子協会、大阪府	水稻採種事業研修会	水稻の採種事業において、種子初生産において重要な事項を中心に研修を行った。	事業者	現地	2025年7月30日
20	共催	農政室	虹の雫 目合わせ会	虹の雫ブランド研究会会員を対象とした虹の雫の目合わせ会	事業者	現地	2025年7月29日
21	共催	大阪府	子どもと関わる方のための暑さ対策セミナー	子どもに関わる支援者を対象に子どもの暑さ対策を学ぶ暑さ対策セミナーを開催した。	教育関係者	併用	2025年5月27日
22	共催	大阪府	高齢者および高齢者と関わる方のための暑さ対策セミナー	高齢者および高齢者と関わる方を対象に暑さ対策を学ぶ暑さ対策セミナーを開催した。	一般府民	併用	2025年6月10日
23	共催	おおさかスマートエネルギーセンター（大阪府・大阪市）、大阪商工会議所、一般財団法人大阪府みどり公社、経済産業省近畿経済産業局、環境省近畿地方環境事務所	令和7年度第1回中小事業者のための省エネ・省CO2セミナー	国の省エネルギー施策の最新動向をはじめ、エネルギーマネージメントシステム（エネマネ、EMS）を活用した省エネ対策、取組事例について紹介した。	事業者	併用	2025年7月11日
24	共催	ブルーベリーファームみさき	ブルーベリーファームみさき「暑さグッズ体験会」	ブルーベリーファームみさきの来場者を対象とした暑さ対策グッズの体験会を実施した。	一般府民	現地	2025年8月16日
25	共催	大阪府	民間事業者向け気候変動適応セミナー	民間事業者が気候変動の影響について考え、持続可能な経営を実現するためのきっかけとなるセミナーを開催した。	事業者	併用	2025年8月26日

No	主催・共催	関係する他機関	行 事 名	内 容	主な対象者	開催方式	実施日
26	共催	大阪府	市町村職員のための気候変動適応セミナー	講演やワークショップを通して、地域気候変動適応計画の策定（策定済みの自治体は計画の充実化）を促進することを目的にしたセミナー	行政	現地	2025年10月14日
27	共催	大阪府	和泉葛城山ブナ林見学会	和泉葛城山ブナ林保全活動の取組見学を通して、気候変動への「適応」（備え）に関する知見を紹介した。	一般府民	現地	2025年11月15日
28	共催	おおさかスマートエネルギーセンター（大阪府・大阪市）、大阪商工会議所、一般財団法人大阪府みどり公社、経済産業省近畿経済産業局、環境省近畿地方環境事務所	令和7年度第1回中小事業者のための省エネ・省CO2セミナー	脱炭素経営の実践につなげるため、国の省エネルギー施策の最新動向や、AIやIoTを活用した最新の省エネ対策について、取組事例などを紹介した。	事業者	併用	2026年1月28日
29	共催	魚類自然史研究会	第81回魚類自然史研究会	主に淡水魚の生態学や分類学、遺伝学、保全学などの研究から、保全活動の事例や調査報告など多岐にわたる研究発表が行われた。	研究機関	現地	2025年10月4日 2025年10月5日
30	共催	大阪府、河内長野市	クビアカツヤカミキリ夏の陣（河内長野市寺ヶ池公園）	クビアカツヤカミキリの被害対策の普及啓発のため、捕獲や講習会を開催した。	一般府民	現地	2025年6月14日
31	共催	大阪府、八尾市	クビアカツヤカミキリ夏の陣（八尾市本町第2公園～長瀬川桜並木）	クビアカツヤカミキリの被害対策の普及啓発のため、捕獲や講習会を開催した。	一般府民	現地	2025年6月21日
32	共催	大阪府、富田林市	クビアカツヤカミキリ夏の陣（富田林市葉ヶ池共園）	クビアカツヤカミキリの被害対策の普及啓発のため、捕獲や講習会を開催した。	一般府民	現地	2025年6月22日
33	共催	大阪府、柏原市	クビアカツヤカミキリ夏の陣（柏原市玉手山公園）	クビアカツヤカミキリの被害対策の普及啓発のため、捕獲や講習会を開催した。	一般府民	現地	2025年7月6日
34	共催	大阪府、堺市、大阪公立大学	クビアカツヤカミキリ夏の陣（堺市大阪公立大中百舌鳥キャンパス）	クビアカツヤカミキリの被害対策の普及啓発のため、捕獲や講習会を開催した。	一般府民	現地	2025年7月12日
35	共催	大阪府、藤井寺市	クビアカツヤカミキリ夏の陣（藤井寺市津堂城山古墳）	クビアカツヤカミキリの被害対策の普及啓発のため、捕獲や講習会を開催した。	一般府民	現地	2025年7月13日
36	共催	大阪府、高槻市	クビアカツヤカミキリ夏の陣（高槻市高槻城公園）	クビアカツヤカミキリの被害対策の普及啓発のため、卵の探索や講習会を開催した。	一般府民	現地	2025年7月27日
37	共催	大阪府	クビアカツヤカミキリ夏の陣（長居公園）	クビアカツヤカミキリの卵の探索と標本づくりを通してクビアカツヤカミキリについて講習を行った。	一般府民	現地	2025年9月20日
38	主催	大阪府、大阪市立自然史博物館	第19回大阪湾セミナー「魚庭（なにな）の恵みを未来へつなぐサカナたち」	海づくり大会で放流等される候補となっている生きものや環農水研が行う栽培漁業、豊かな海づくりの取組とその意義について紹介した。	一般府民	併用	2025年9月19日
39	共催	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会	自然のつながり実感！体験会「大阪湾の生き物を知ろう」	せんなん里海公園で、自然観察会や、生きものの紹介、漁業や魚とのふれあいを通じて大阪湾の漁業や生きものを実感させる体験会を実施した。	一般府民	現地	2025年9月23日
40	共催	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会	自然のつながり実感！体験会「街をきれいにすることの大切さを体験しよう」	大阪ふれあいの水辺（大阪市桜ノ宮）で、ゴミ清掃や生きものの観察を通して、街中で豊かな海づくりのためにできることを学ぶ体験会を実施した。	一般府民	現地	2025年10月4日
41	共催	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会	自然のつながり実感！体験会「生物多様性と川や海とのつながりを知ろう」	生物多様性センターや芥川（芥川漁協付近）での自然とのふれあい体験や川での生き物観察会を通じて、生物多様性の大切さを学びながら、川や海とのつながりを実感させる体験会を実施した。	一般府民	現地	2025年10月13日
42	共催	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会	自然のつながり実感！体験会「大阪湾でとれる魚を見てみよう！」	岸和田市旧港地区緑地や岸和田市漁業協同組合周辺で、ダイバーによる水中清掃の他、水揚げされた魚介類などを見ることを通じて、漁業が身近であることを実感させる体験会を実施した。	一般府民	現地	2025年10月19日
43	共催	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会	自然のつながり実感！体験会「ヨットに乗って大阪湾について考えてみよう」	大阪北港マリーナで、ヨット乗船や生き物観察会を通じて、大阪湾について考え、街や川と海のつながりを実感させる体験会を実施した。	一般府民	現地	2025年11月3日
44	共催	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会	自然のつながり実感！体験会「清く豊かな海を育む森の大切さを体験しよう」	星の里いわふね（交野市）で、自然観察を通じて、森・里・街・川・海がつながりを実感させる子供向け体験会を実施した。	一般府民	現地	2025年11月16日
45	共催	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会	チリモン探偵団 研究員と大阪湾の魚の秘密をさがろう！	チリモン（チリモンモンスター）探しを通じて、楽しく学びながら大阪湾のおいしい魚たちの秘密をさがる子供向けセミナーを実施した。	一般府民	現地	2025年12月6日
46	共催	自然観察学習館moricara	親子でチャレンジ！ケモノしらべ隊 2026 in 万博記念公園	万博記念公園でセンサースカメラを用いた野生動物の観察および調査の体験を子供向けに行った。	一般府民	現地	2026年3月28日
47	共催	毎日放送	MBS水族館 イタセンバラ特別展	イタセンバラ普及啓発のための出張展示	一般府民	現地	2025年7月23日から 2025年9月30日まで
48	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年4月5日
49	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年4月13日
50	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年4月20日

No	主催・共催	関係する他機関	行 事 名	内 容	主な対象者	開催方式	実施日
51	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年5月11日
52	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年5月18日
53	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年5月25日
54	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年6月7日
55	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年6月8日
56	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年6月15日
57	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年7月5日
58	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年7月13日
59	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年7月20日
60	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年8月2日
61	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年8月10日
62	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年8月17日
63	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年9月6日
64	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年9月14日
65	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年9月21日
66	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年10月4日
67	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年10月19日
68	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年11月1日
69	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年11月16日
70	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年10月12日
71	共催	イタセンネット	定例保全活動	外来生物の駆除、ごみ拾い	一般府民	現地	2025年11月9日
72	共催	農政室	大阪農業マッチング交流会	雇用就農を希望する農業者と農大学生やスタートアカデミー生等のマッチングを行うため交流会を実施した。	事業者	現地	2025年10月26日
73	共催	大阪府	ええもんありまっせ！大阪うまいもん展示商談会	大阪産（もん）名品や6次産業化商品等のPR及び販路開拓を支援する商談会にブース出展し、食品グループから研究成果等のPRを行った。	事業者	現地	2026年1月23日
74	共催	泉州農の普及課	きくな草餅試食	てんしば（天王寺）で開催された大阪産（もん）に特化した一般向けイベントの中で、標記の試食を実施した。	一般府民	現地	2025年11月15日
75	共催	泉州農の普及課	きくな草餅試食	大仙公園（百舌鳥）で開催された大阪産（もん）に特化した一般向けイベントの中で、標記の試食を実施した。	一般府民	現地	2025年11月23日
76	共催	泉州農の普及課	きくな草餅試食	関西空港で開催された大阪産（もん）に特化した一般向けイベントの中で、標記の試食を実施した。	一般府民	現地	2025年8月11日

No	主催・共催	関係する他機関	行 事 名	内 容	主な対象者	開催方式	実施日
77	共催	農政室整備課	きくな草餅試食	大阪関西万博会場内で開催された大阪産（もん）に特化した一般向けイベントの中で、標記の試食を実施した。	一般府民	現地	2025年9月10日
78	共催	大阪府農政室	スマート農業交流会	スマート農業機器の展示、関連企業の発表、環農水研食と農の研究部の取組紹介ブースでの展示を行った。	一般府民	現地	2026年1月27日
79	共催	大阪産業創造館	食品加工技術展2025	展示会における展示とセミナーでの講演	事業者	現地	2025年11月14日
80	共催	大阪信用金庫	だいしん環農水研ラボツアー	包括連携協定を締結している大阪信用金庫との共催で、食品事業者等を対象に施設見学会を開催した。	事業者	現地	2025年6月17日
81	共催	大阪信用金庫	だいしん環農水研ラボツアー	包括連携協定を締結している大阪信用金庫との共催で、食品事業者等を対象に施設見学会を開催した。	事業者	現地	2025年9月16日
82	共催	大阪信用金庫	だいしん環農水研ラボツアー	包括連携協定を締結している大阪信用金庫との共催で、食品事業者等を対象に施設見学会を開催した。	事業者	現地	2025年12月9日
83	共催	大阪信用金庫	出張だいしん環農水研ラボツアー	包括連携協定を締結している大阪信用金庫との共催で、食品事業者等を対象に環農水研の食品に関する技術支援制度の説明会を開催した。	事業者	現地	2026年1月16日
84	共催	大阪信用金庫	だいしん環農水研ラボツアー	包括連携協定を締結している大阪信用金庫との共催で、食品事業者等を対象に施設見学会を開催した。	事業者	現地	2026年3月17日

22【数値目標13】外部からの講演・講義依頼への対応

No.	依頼元	依頼元種類	講演会名、講義名等	内 容	主な対象者	実施日
1	大阪大学	学校関係者	大阪大学への留学生へ研修	水産技術センターの業務紹介、資源管理と栽培漁業に関するレクチャー	学生	2025年10月14日
2	山形大学	学校関係者	ヤマダイミズアブ国際シンポジウム2026	アメリカミズアブに関する研究所の取組について講演	研究機関	2026年3月14日
4	清風南海中学校	学校関係者	3年生向け実習と講義	プランクトン観察の実習と藻場の役割についての講義	学生	2025年8月18日
3	清風南海中学校	学校関係者	プランクトン観察実習	プランクトン観察の実習	学生	2025年8月27日
5	大阪教育大学	学校関係者	森林及び生物多様性研修	森林と林業の関係や課題の説明、生物多様性に関わる内容を研修	学生	2025年11月19日
6	大阪公立大学	学校関係者	大阪公立大学への留学生へ研修	水産技術センターの業務紹介、資源管理と栽培漁業に関するレクチャー	学生	2025年10月14日
7	大阪公立大学	学校関係者	国際環境学特論	大学院生を対象とした授業	学生	2025年6月26日
8	大阪公立大学	学校関係者	国際環境学特論	大学院生を対象とした授業	学生	2025年7月4日
9	大阪府立長野高等学校	学校関係者	大阪府立長野高等学校における環境教育授業	すごろくや適応ハンドブックを用いた授業	学生	2025年11月26日
10	同志社女子大学	学校関係者	魚の地方名	同志社大学の教授及び学生に対し、魚の大阪府における地方名についてレクチャー	教育関係者	2025年7月7日
11	富田林高校	学校関係者	地域フォーラム（探究活動発表会）	探究活動成果発表会に来賓として参加し、全体講評を行った。	学生	2026年2月6日
12	富田林中学校	学校関係者	富中サイエンス・雲をつかむような話～PM2.5ってどんなもの～	中学1年生向けに、PM2.5の現状、分析方法、対策について実習	学生	2025年6月13日
13	富田林中学校	学校関係者	富中サイエンス・雲をつかむような話～PM2.5ってどんなもの～	中学1年生向けに、PM2.5の現状、分析方法、対策について実習	学生	2025年6月30日
14	富田林中学校	学校関係者	富中サイエンス・雲をつかむような話～PM2.5ってどんなもの～	中学1年生向けに、PM2.5の現状、分析方法、対策について実習	学生	2025年7月4日
15	小池産業株式会社	事業者	生物多様性研修	生物多様性について企業関係者へ研修	事業者	2025年11月4日
16	松下記念病院	事業者	市民講座「防災」	防災に関する講演	一般府民	2025年5月13日
17	松下記念病院	事業者	市民講座「熱中症」	暑さ対策に関する講演	一般府民	2025年5月29日
18	新明和工業株式会社 株式会社池田泉州銀行	事業者	アメリカミズアブに関する視察・見学受入	アメリカミズアブに関する視察・見学受入	事業者	2025年12月17日
19	日立製作所	事業者	MOBAアライアンスセミナー	日立・公立大学・研究所で行った下水処理放流水の藻類栄の影響の実験についての紹介	事業者	2025年6月23日
20	日立製作所	事業者	返仁会フォーラム	「下水処理放流水の藻類育成効果の検証」について講演	事業者	2025年6月27日
21	八尾商工会議所	事業者	カーボンニュートラルセミナー（初級編）	売上そのままで利益がアップできるカーボンニュートラルの事例を紹介	事業者	2025年6月25日
22	毎日放送	事業者	お魚博士と知的大冒険！水のいきものアカデミー	イタセンバラ及びその生息域外保全に関する講演	一般府民	2025年8月2日
23	（公社）大阪府工業協会	事業者団体	環境テクノロジー研究会	生物多様性保全に関する講演（企業の取組）	事業者	2025年11月7日
24	JA大阪市	事業者団体	野菜の高温障害対策について	高温期における主に葉菜類の生産上の問題点、対策技術について紹介	事業者	2025年4月30日
25	JA遠州夢咲いちじく委員会	事業者団体	イチジク研究に関する取組紹介	イチジク研究に関する取り組みを紹介	事業者	2025年11月25日
26	JA堺市	事業者団体	水稻高温耐性品種検討試験試食会	今年の水稲栽培時期の気象概況と育種状況について説明	事業者	2025年12月12日
27	JA堺市	事業者団体	スマート農業の基礎（環境制御の基礎など）	昨今のスマート農業に関する基礎、大阪府の取組などを講演	一般府民	2025年12月17日
28	JA山形おきたま南陽大粒ぶどう部会	事業者団体	ほ場見学	葡萄ほ場の見学	事業者	2025年8月18日
29	JA全農大阪	事業者団体	府外研修会	高温による水稻栽培の影響に対し、現場で活用可能な対策や資材の情報共有	事業者	2026年1月27日 2026年1月28日
30	JA大阪市直売所・朝市会	事業者団体	取組紹介・ほ場見学	食品Gの取組を紹介。その後、シュンギク遮光栽培試験ほ場を見学	事業者	2025年7月18日
31	ブランドぶどう研究会（兵庫県加西市普及C）	事業者団体	取組照会	おおさか気候変動適応C及び葡萄Gの取組を紹介	事業者	2025年12月2日
32	河内長野市農業研究会	事業者団体	研究会講演	「水稻高温障害の現状と対策」について講演	事業者	2026年1月28日

No.	依 頼 元	依頼元種類	講演会名、講義名等	内 容	主な対象者	実 施 日
33	河内長野市農林産物直売所協議会	事業者団体	取組紹介・ほ場見学	病害虫防除研究に関する取組紹介と防除Gほ場及び園芸Gほ場（野菜）の見学	事業者	2025年11月27日
34	岸和田市農業委員会	事業者団体	研究紹介	水ナス、ブドウ、イチジク研究及び農業大学校の取組について紹介	事業者	2025年11月21日
35	熊本市農業後継者クラブ	事業者団体	講演	当所の農業研究に関する概要を説明	事業者	2025年 8 月 1 日
36	堺市野菜振興会美術多支部	事業者団体	栽培技術視察研修会	コナジラミ類及びチョウ目害虫について、各害虫の概要と防除技術を講義	事業者	2025年11月27日
37	堺市緑花振興会	事業者団体	バイオスティミュラント利用についての研修会	シュンギク種子へのBS資材の播種前処理による高温下での発芽率の改善効果	事業者	2025年 7 月30日
38	摂津地区船曳協議会	事業者団体	令和8年第1回大阪湾3地区船曳網役員合同会議	今期のイカナゴ仔魚の出現状況について説明	事業者	2026年 2 月16日
39	泉州「農の匠」の会	事業者団体	令和7年度泉州「農の匠」の会総会	総会内の研修において、「コナジラミ類の防除」について講義	事業者	2026年 1 月30日
40	帯広市川西農業協同組合	事業者団体	施設見学・研究所紹介	研究所の概要説明と野菜ほ場見学	事業者	2025年12月10日
41	大阪花き振興協議会	事業者団体	大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン・リボーステージ」での花きトークショー	花きトークショーでの講演	一般府民	2025年 6 月12日
42	大阪府漁業協同組合連合会	事業者団体	牡蠣養殖に関する勉強会	大阪湾における貝毒発生及び研究所の貝毒簡易検査の技術支援について紹介	事業者	2025年 6 月11日
43	大阪府漁業協同組合連合会	事業者団体	令和8年第1回船びき網漁業管理部会	今期のイカナゴ仔魚の出現状況について説明	事業者	2026年 2 月24日
44	大阪府工業協会	事業者団体	環境テクノロジー研究会	生物多様性に関する基調講演	事業者	2024年11月 7 日
45	大阪府鍍金工業組合	事業者団体	大阪高等めっき技術訓練校	「中小事業者の省エネ対策について」の講義	事業者	2026年 1 月 8 日
46	奈良県香芝市農業委員会	事業者団体	ほ場視察	研究所での農業研究の取組について紹介	事業者	2026年 2 月 6 日
47	日本園芸農業協同組合連合会	事業者団体	ほ場視察	研究所の概要、果樹研究の紹介、ほ場視察	事業者	2025年 8 月19日
48	箕面市農業経営者連絡協議会	事業者団体	箕面市農業経営者連絡協議会一般会員研修会	水稻の高温障害対策について	事業者	2025年11月19日
49	和歌山県農業協同組合 紀の里地域本部 南営農経済センター	事業者団体	イチジク株枯病抵抗性台木「励広台1号」について	イチジク株枯病抵抗性台木「励広台1号」についての紹介、ほ場の視察	事業者	2025年 4 月24日
50	和泉市果樹振興会	事業者団体	果樹振興会総会	「大阪府の果樹全案の概要」について講演	事業者	2024年 5 月27日
51	岸和田市デジタル水産業推進協議会	その他	岸和田市デジタル水産業推進協議会教育カリキュラム	大阪湾の水産業に関するデータの収集の重要性と当所のデータの活用例	事業者	2025年11月19日
52	京浜市場駐在員協議会	その他	ほ場視察	葡萄ほ場・ワインラボの見学	事業者	2025年 8 月19日
53	公益社団法人 日本技術士会	その他	環境研究会・第116回特別講演会	水産業を通して大阪湾の環境を考える	事業者	2025年11月22日
54	大阪府養液栽培研究会	その他	第42回養液栽培研究会品評会表彰式・総会	トマト黄化病について講義	行政	2026年 3 月 3 日
55	独立行政法人環境再生保全機構	その他	高齢者の熱中症予防のための研修	普及啓発の取組について講演	行政	2026年 2 月27日
56	NPO法人シニア自然大学校	市民団体	自然に親しむ講座	水産業を通じて大阪湾の環境を考える講演	一般府民	2024年12月13日
57	NPO法人シニア自然大学校	市民団体	地球環境自然学講座	大阪における気候変動とその適応策	一般府民	2025年 4 月26日
58	NPO法人シニア自然大学校	市民団体	「人と自然の講座」	大阪湾と人とのかかわりについて講義	一般府民	2025年 5 月 9 日
59	NPO法人シニア自然大学校	市民団体	地球環境自然学講座の第8回目講演会	ぶどう・ワイン産地としての大阪、自然環境とワインの関わり合いについて講演	一般府民	2025年 7 月26日
60	NPO法人大阪うなぎの森植樹祭実行委員会	市民団体	ウナギの想いを探る大阪シンポジウム	道頓堀川や大阪市内河川の魚類を通した森里街川海のつながりや自然共生について講演	一般府民	2026年 3 月19日
61	NPO法人大阪府高齢者大学校	市民団体	「自然から学ぶ科」	大阪湾と人とのかかわりについて講義	一般府民	2025年 7 月17日
62	NPO法人大阪府高齢者大学校	市民団体	「自然から学ぶ科」	チリメンモンスターに関するレクチャーと実習	一般府民	2026年 1 月22日
63	きしわだ自然友の会	市民団体	海岸生物の観察会講師	泉南里海公園の人工磯での生き物の解説	一般府民	2025年 5 月25日
64	きしわだ自然友の会	市民団体	プランクトン観察実習	場内見学の後、プランクトン観察実習を実施	一般府民	2025年 7 月24日

No.	依 頼 元	依頼元種類	講演会名、講義名等	内 容	主な対象者	実 施 日
65	京の川の恵みを活かす会 等	市民団体	大阪関西万博ジュニアSDGsキャンプ「京の川となにわの海をつなぐいきものたち」	道頓堀川で実際に捕獲されたニホンウナギについての紹介・展示	一般府民	2025年 5 月 6 日
66	堺市子ども会育成協議会 北ブロックこども会	市民団体	令和7年度育成大会・指導者研修会	子どもらの暑さ対策についての講演	教育関係者	2025年 5 月11日
67	若狭湾生物同好会	市民団体	若狭湾生物同好会 自然を学ぶ公開講座「チリメンモンスターから見る海の生物多様性」	チリメンモンスターの紹介とミニ実習	一般府民	2025年11月29日
68	大阪平野ロータリークラブ	市民団体	大阪平野ロータリークラブ例会	大阪府の漬物について講演	事業者	2025年12月11日
69	淀川河口域を考える会	市民団体	川と海と魚のフォーラム	川と河口域とのつながりの中で、魚類、エビ・カニ類、貝類などが賑わう豊かな漁場環境について紹介	一般府民	2025年 6 月14日
70	淀川河口域を考える会	市民団体	川と海と魚のフォーラム	道頓堀川のニホンウナギや魚類について紹介	一般府民	2025年 6 月14日
71	花き推進部会	研究機関	令和7年度花き推進部会問題別研究会	異常高温の長期化によって生じる花き生産現場での諸問題や安定生産に向けた取組紹介	研究機関	2025年11月 6 日 2025年11月 7 日
72	瀬戸内海水環境研究会	研究機関	瀬戸内海水環境研究会による令和7年度合同調査・第2回会議	瀬戸内海栄養塩類管理支援システムの利用状況、シミュレーション結果について報告	研究機関	2025年12月18日
73	生態系工学研究会	研究機関	生態系工学研究会2025年度第2回RACESセミナー	「温暖化による大阪湾の漁獲物の変化を海藻養殖における対策技術」について講演	研究機関	2025年 9 月21日
74	大阪産業創造館	研究機関	食品加工技術展2025	「フリーズドライ技術の活用と新事業展開 -原理から商品化事例まで-」について講演	事業者	2025年11月14日
75	大阪府泉州農と緑の総合事務所	行政	水なすの加工技術向上研修会	減塩水ナスのお漬物についての研究報告と、その他、加工における衛生の講義	事業者	2026年 3 月10日
76	大阪府農政室	行政	虹の雫目合わせ会	目合わせ会にて今年適用拡大となったアブサップについて生産者に向けて紹介	事業者	2025年 7 月29日
77	茨木市教育センター	行政	子どもと保護者の科学教室	気候変動やそれに伴うゲリラ豪雨に関する防災ゲームの実施	学生	2025年 8 月 2 日
78	貝塚市立自然遊学館	行政	海岸生物の観察会講師	近木川河口での生き物の解説	一般府民	2025年 5 月25日
79	環境省環境調査研修所	行政	令和7年度大気分析研修	大気粉じん中の六価クロム化合物の測定について説明	行政	2026年 1 月26日
80	岸和田市立きしわだ自然資料館	行政	オンラインでのチリモン探し	きしわだ自然資料館が実施するオンラインチリモン探しの講師	一般府民	2025年11月15日
81	岸和田市立きしわだ自然資料館	行政	海の日ラボでのチリモン探し	チリモン探しの講師	一般府民	2025年 7 月21日
82	岸和田市立きしわだ自然資料館	行政	山の日ラボでのチリモン探し	山の日にちなむイベントで、チリモン探しの講師	一般府民	2025年 8 月11日
83	岸和田市立きしわだ自然資料館	行政	オンラインでのチリモン探し	きしわだ自然資料館が実施するオンラインチリモン探しの講師	一般府民	2025年 8 月30日
84	岸和田市立きしわだ自然資料館	行政	チリモン探し実習	チリモン探し実習の講師を務めた。	一般府民	2026年 1 月11日
85	岸和田市立きしわだ自然資料館	行政	オンラインでのチリモン探し	チリモン探しの講師	一般府民	2026年 1 月24日
86	堺市環境共生課	行政	気候変動適応に関する研究所の取組についての視察	クビアカツヤカミキリ被害を受けたサクラの観察、防除対策の実地研修	一般府民	2025年 4 月24日
87	堺市環境共生課	行政	堺市クビアカツヤカミキリ防除講習会	クビアカツヤカミキリ被害を受けたサクラの観察、防除対策の実地研修	一般府民	2025年 5 月21日
88	堺市農業者育成支援会議	行政	土壌診断に基づいた土づくりについて	土壌診断に基づいた土づくりについて理解し、効率的に営農を継続するための講習会	一般府民	2026年 2 月20日
89	堺市保健主事研究協議会	行政	堺市保健主事研究協議会 研修会	「熱中症」をテーマとした研修会での講演	行政	2025年 6 月26日
90	瀬戸内海環境保全知事・市長会議代表幹事	行政	瀬戸内海水環境研究会	大阪湾の底質による酸素消費速度について解析結果を口頭発表予定。	一般府民	2025年 9 月 8 日 2025年 9 月 9 日
91	大阪海区漁業調整委員会	行政	淀川河口域に出現した魚介類幼稚仔	2020～2022年に行った淀川河口域生物調査の結果を紹介	事業者	2025年 6 月24日
92	大阪管区气象台	行政	令和7年度近畿・中国・四国地区気候情報連絡会	近年の大阪湾の高水温化と出現がみられる南方系生物について講演	行政	2024年11月28日
93	大阪港湾局	行政	磯浜見学会	大阪湾の生き物の紹介、浜辺の生き物観察の指導	一般府民	2025年 9 月26日
94	大阪市立自然史博物館	行政	やさしい自然かんさつ会「海べのしぜん」	磯の生き物の採集、観察、同定の指導	一般府民	2025年 4 月26日 2025年 4 月27日
95	大阪市立自然史博物館	行政	魚の標本をつくってみよう	一般向けの魚類標本作製イベントでの講師	一般府民	2025年12月 7 日
96	大阪市立自然史博物館	行政	テーマ別自然観察会「石柎網のよいかず」	石柎網の漁労屑に含まれる生き物の観察指導	一般府民	2025年 6 月 8 日

No.	依 頼 元	依頼元種類	講演会名、講義名等	内 容	主な対象者	実 施 日
97	大阪府環境農林水産部脱炭素・エネルギー政策課	行政	省エネルギー診断に関する研修会	依頼課転入職員に、当所の省エネ診断事業や省エネのポイント等について研修	行政	2025年5月22日
98	大阪府環境農林水産部脱炭素・エネルギー政策課	行政	ムックとおしゃべりですぞ〜大阪・関西万博とSDGs おおさかもんマルシェコラボスペシャル	暑さ対策に関する普及啓発	一般府民	2025年5月24日
99	大阪府環境農林水産部動物愛護畜産課	行政	令和7年度家畜商講習会	乳用牛についての講習と家畜の品種及び特徴、家畜の悪癖や疾病についての講義	事業者	2025年12月17日
100	大阪府環境農林水産部農政室	行政	普及員研修（花き）	普及事業における普及指導員の資質向上のための研修	行政	2026年2月24日
101	大阪府事業所指導課	行政	令和7年度異常水質対応研修	魚類へい死に関する講演	行政	2025年5月28日
102	大阪府泉州農と緑の総合事務所	行政	水稻高温耐性品種の特性の紹介	「恋の予感」、「おてんとそだち」、「にじのきらめき」の品種特性について説明	事業者	2025年4月15日
103	大阪府脱炭素・エネルギー政策課視察	行政	気候変動適応に関する研究所の取組についての視察	気候変動適応に関する研究所の取組についての視察	行政	2025年6月24日
104	大阪府中部農と緑の総合事務所	行政	中部いちご生産者研修交流会	イチゴの品種育成について取組内容等について発表	一般府民	2025年8月6日
105	大阪府農政室	行政	普及指導員研修（野菜）	府野菜担当普及指導員等の資質向上のため、野菜高温対策の取組を紹介	行政	2025年7月25日
106	大阪府農政室	行政	サニーハート試食会	農研機構が開発した新品種「サニーハート」の府内生産者向けの試食会と品種特性の紹介	事業者	2025年8月25日
107	大阪府北部農と緑の総合事務所	行政	2025年度能勢栗振興会総会	研究所が作成した「くり立ち枯れ症対策マニュアル」の説明	事業者	2025年6月20日
108	大阪府北部農と緑の総合事務所	行政	豊能花木研究会定例会	光照射によるサクラ着色調整技術の開発の進捗や、万博会場での啓翁桜展示の報告	事業者	2025年7月29日
109	第45回全国豊かな海づくり大会大阪府実行委員会（大阪府水産課）／ZERI JAPAN	行政	「道頓堀鰻」から考える『全国豊かな海づくり大会』開催のホントの意味	絶滅危惧種と豊かな海の関係を『道頓堀鰻』を通して紹介	一般府民	2025年9月22日
110	文化庁	行政	食文化ストーリー検討会	泉州地域におけるなすの漬物化の調査・発信事業への情報提供	行政	2025年11月28日

23 知的財産保有状況

(1) 特許・実用新案

登録済み						
No	特許（発明）の名称 (未公開のものは仮称)	発明者	共有者	出願番号 出願日	公開番号 公開日	登録番号 登録日
1	飛動生物除去装置及び植物保護装置	草刈真一	カゴメ(株) 学校法人近畿大学	特願2006-14135 平成18年1月23日	特開2007-195404 平成19年8月9日	第4771310号 平成23年7月1日
2	水質評価方法および水質評価システム	谷本秀夫 古川 真	大阪大学 エスベックミック(株)	特願2006-227429 平成18年8月24日	特開2008-51621 平成20年3月6日	第4730786号 平成23年4月28日
3	定量灌水による育苗・栽培方法	森川信也	大阪府立大学 エスベックミック(株)	特願2007-12641 平成19年1月23日	特開2008-178307 平成20年8月7日	第5010931号 平成24年6月8日
4	誘電分極を用いた分子吸着による防カビ方法、飛動生物除去装置、及び植物保護装置	草刈真一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	PCT/JP2007/052562 平成19年2月14日	W02007/094339 平成19年8月23日	第5599564号 平成26年8月22日
5	スギ材を用いた二酸化窒素の浄化方法	辻野喜夫 吉良靖男	大阪府 (有)ホームアイ	特願2007-258160 平成19年10月1日	特開2009-6310 平成21年1月15日	第4759550号 平成23年6月10日
6	飛動可能生物収集兼オゾン発生装置及び植物栽培装置	草刈真一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	特願2007-51756 平成19年3月1日	特開2008-214119 平成20年9月18日	第5216225号 平成25年3月8日
7	発泡散布装置	森川信也	大阪府立大学 有光工業(株) (株)アワフル	特願2008-191342 平成20年7月24日	特願2010-22340 平成22年2月4日	第5358135号 平成25年9月6日
8	発泡装置	森川信也	有光工業(株) 大阪府立大学 (株)アワフル	特願2009-182639 平成21年8月5日	特開2011-31221 平成23年2月17日	第5563792号 平成26年6月20日
9	水耕栽培用パネル	草刈真一 森川信也 嘉悦佳子	トーヨー工業(株) 金山化成(株)	特願2011-28970 平成23年2月14日	特開2012-165680 平成24年9月6日	第5699001号 平成27年2月20日
10	容器（切り花バケツ用）	豊原憲子 森川信也	—	特願2013-100239 平成25年5月10日	特開2014-207665 平成26年11月20日	第6168493号 平成29年7月7日
11	複合体、藻抑制装置及び藻抑制方法	草刈真一 森川信也 鈴木真実	トーヨー工業(株)	特願2017-207943 平成29年10月27日	—	第6375041号 平成30年7月27日
12	植物体の害虫抑制方法	柴尾 学	静岡県	特願2015-16822 平成27年1月30日	特開2015-171356 平成27年10月1日	第6540944号 令和元年6月21日
13	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	第6617562号 令和元年11月22日
14	花粉粒捕捉装置	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 近畿大学	特願2017-135599 平成29年7月11日	特開2019-018115 平成31年2月7日	第6718846号 令和2年6月15日
15	静電殺虫方法及び静電殺虫装置	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 近畿大学	特願2018-10186 平成30年1月25日	特開2019-126302 令和元年8月1日	第6796605号 令和2年11月18日
16	プラズマ殺菌装置	西岡輝美 高井雄一郎 三島朋子	佐賀大学 琉球大学	特願2016-536967 平成28年5月27日	W02016/190436 平成28年12月1日	第6736063号 令和2年7月1日
17	おかわかめを材料とする食品加工物とその製造方法	谷本秀夫 和泉慶子	J A グリーン大阪	特願2016-137130 平成28年7月11日	特開2018-007588 平成30年1月18日	第6871692号 令和3年4月20日
18	防藻方法及び防藻治具	金剛穂波 草刈真一 森川信也	(株)神戸製鋼所 (株)高秋化学	特願2017-234690 平成29年12月6日	特開2019-097524 平成30年6月24日	第6949330号 令和3年9月27日
19	冷凍だし巻き卵及びその製造方法	橘田浩二 和田利美 谷本秀夫 古川 真 館太加志	株式会社ミレニアムダイニング	特願2018-233730 平成30年12月13日	特開2020-092665 令和2年6月18日	第6931806号 令和3年8月19日
20	果実酒の製造方法および果汁の製造方法	下野雄太	エースシステム株式会社 公立大学法人大阪	特願2021-103178 令和3年6月22日	—	第7016090号 令和4年1月27日
21	動物遺体を処理する方法と処理装置	藤谷泰裕	—	特願2018-053000 平成30年3月20日	特開2019-162598 令和元年9月26日	第7054182号 令和4年4月5日
22	振動を用いた樹木害虫の防除法	金子修治 山本優一	森林総合研究所 電気通信大学 東北特殊鋼株式会社 農研機構果樹茶業研究部門	特願2020-027836 令和2年2月20日	特開2021-129540 令和3年9月9日	第7055959号 令和4年4月11日

No	特許（発明）の名称 (未公開のものは仮称)	発明者	共有者	出願番号 出願日	公開番号 公開日	登録番号 登録日
23	害虫防除用静電場スクリーン	草刈眞一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 学校法人近畿大学	特願2018-10187 平成30年 1 月25日	特開2019-126302 令和元年 8 月 1 日	第7090276号 令和 4 年 6 月16日
24	微小粒子状物質捕捉装置	草刈眞一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 学校法人近畿大学	特願2017-135600 平成29年 7 月11日	特開2019-018116 平成31年 2 月 7 日	第7146186号 令和 4 年 9 月26日
25	栽培装置	森川信也	エスベックミック株式会社	特願2020-089048 令和 2 年 5 月21日	特開2021-182876 令和 3 年12月 2 日	第7438508号 令和 6 年 2 月16日
26	栽培管理道具にカウント機能を付与 する機構（農作業具）	瀬上修平 寺井晋幸 大石真実 三輪由佳 森川信也	—	実願2023-004438 令和 5 年12月11日	—	実登3245601 令和 6 年 1 月31日
27	大量の種子を連続的に殺菌処理する プラズマ殺菌装置	西岡輝美 西村幸芳	タキイ種苗株式会社 佐賀大学	特願2019-224477 令和元年12月12日	特開2021-090687 令和 3 年 6 月17日	第7486098号 令和 6 年 5 月 9 日
28	空気処理装置及びその処理方法	草刈眞一 岡田清嗣 柴尾 学	学校法人近畿大学 園田製作所 株式会社トワロン	特願2021-195456 令和 3 年12月1日	特開2023-081609 令和 5 年 6 月13日	第7740656号 令和 7 年 9 月 8 日
29	昆虫の繁殖方法	瀬山智博 大福高史 笠井浩司	—	特願2022-051704 令和 4 年3月28日	特開2023-144629 令和 5 年10月11日	第7765082号 令和 7 年10月28日

出願済み						
No	特許（発明）の名称 (未公開のものは仮称)	発明者	共願者	出願番号 出願日	公開番号 公開日	登録番号 登録日H30:H32
1	複数の台木を有する接ぎ木苗および その作成方法	山崎基嘉	—	特願2022-152186 令和 4 年 9 月26日	特開2024-046857 令和 6 年 4 月 5 日	出願中
2	カレニア属の渦鞭毛藻に寄生する能 力を有するアメーボフリダ属の寄生 性渦鞭毛藻	山本圭吾 中嶋昌紀	国立大学法人東北大学	特願2024-521983 令和 6 年11月 5 日	W0/2023/224098 令和 5 年11月23日	出願中
3	カレニア属の渦鞭毛藻に寄生する能 力を有するアメーボフリダ属の寄生 性渦鞭毛藻（米国）	山本圭吾 中嶋昌紀	国立大学法人東北大学	18/867132 令和 6 年11月19日	W0/2023/224098 令和 5 年11月23日	出願中
4	カレニア属の渦鞭毛藻に寄生する能 力を有するアメーボフリダ属の寄生 性渦鞭毛藻（中国）	山本圭吾 中嶋昌紀	国立大学法人東北大学	202380054647. X 令和 7 年 1 月17日	W0/2023/224098 令和 5 年11月23日	出願中

(2) 品種

No	品種名称	育成者	共有者	出願番号 出願日	公開日	登録番号 登録日
1	ポンタ(ぶどう)	細見彰洋 磯部武志 古川 真 三輪由佳 林部寿美雄 ほか4名	—	第28922号 平成26年2月13日	平成26年7月14日	第26657号 平成30年3月9日
2	大阪R N-1(ぶどう)	育成者1名 (外部)	—	第33762号 平成31年3月5日	令和元年8月30日	第33762号 令和4年3月28日
3	大阪環農水研 E-1号(なす)	瀬上修平	国立研究開発法人農業・食品 産業技術総合研究機構	第38302号 令和7年11月26日	令和8年3月2日	出願中

(3) 商標

No	商標 (未公開のものは仮称)	共有者	出願番号 出願日	登録番号 登録日
1	ポンタシードレス	—	商願2016-15420 平成28年2月1日	第5891324号 平成28年10月28日
2	宝石フィコ	—	商願2017-83338 平成29年6月9日	第6023298号 平成30年3月2日
3	地方独立行政法人大阪府立環境農林 水産総合研究所(ロゴマーク含)	—	商願2020-140253 令和2年10月30日	登録6398603号 令和3年6月7日
4	環農水研	—	商願2020-140307 令和2年10月30日	登録6401727号 令和3年6月14日
5	古墳水濠酵母	—	商願2023-071411 令和5年6月15日	登録6757428号 令和5年11月28日
6	虹の雫	—	商願2023-084789 令和5年7月31日	登録6765675号 令和5年12月25日

(4) 著作権

No	著作物などの題号 (未公開のものは仮称)	著作者	共有者	登録番号 登録日
1	ユリの開花日予測ソフト	豊原憲子	(国研)農研機構 奈良県 兵庫県	P第10267号-1 平成25年6月24日

24 法人職員が受講した研修及び取得した資格

(1) 専門研修等(他機関が実施したもの)

分類	No	研修実施機関	研修制度名	受講人数	期間
環境	1	Sciex	LC-MS/MS分析をおこなうための基礎知識 ～水試料中のPFOS, PFOA分析を中心に～	4	1日間
	2	Sciex	LC-MSの基礎 ～トリプル四重極と四重極飛行時間型質量分析計(QTOF)～	1	1日間
	3	Sciex、産業技術総合研究所	総PFAS評価への挑戦：最新技術と国際標準化の動向	5	1日間
	4	Waters	ヘリウムガス不要！APGC-MS/MSによるダイオキシン類の高感度測定	1	1日間
	5	アジレントテクノロジー、林純薬(株)	水道水質・環境セミナー2025	6	1日間
	6	日本水環境学会	Water and Environment Technology Conference	1	2日間
	7	一般社団法人 産業環境管理協会	工業用水・工場排水試験方法JIS制定説明会	7	1日間
	8	一般社団法人日本農薬学会、農薬残留分析研究会	第48回農薬残留分析研究会シンポジウム	1	1日間
	9	環境技術学会	環境技術学会第3回技術セミナー PFAS問題 ー基礎から研究最前線までー	3	1日間
	10	環境省環境調査研修所	令和7年度大気環境研修(動画視聴)	5	31日間
	12	環境省環境調査研修所	令和7年度大気分析研修	1	10日間
	13	環境省環境調査研修所	令和7年度水質分析研修	1	5日間
	14	京都商工会議所	京都商工会議所第3回IT活用セミナー	1	1日間
	15	国立環境研究所	地環研Ⅱ型共同研究「国内水環境における化学物質による生態リスクの特徴把握」全体会合	2	1日間
	16	国立環境研究所	環境研究総合推進費【1-MF-2301(3)】地環研机上演習への参加	2	1日間
	17	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構	PFAS分析にかかるワークショップ	1	3日間
	18	全国環境研協議会企画部会事務局 新潟県保健環境科学研究所	第66回大気環境学会 特別集会	2	1日間
	19	大気環境学会関東支部科学コミュニケーション部会	市民とともに考え、市民とともに取り組む環境問題	2	1日間
	20	大気環境学会近畿支部	大気環境学会近畿支部シンポジウム「環境中PFAS研究の最前線」	4	1日間
	21	大気環境学会中部支部	大気環境学会 中部支部オンライン講演会「大気環境モニタリングはなぜ必要かー科学的知見の重要性ー」	5	1日間
	22	地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	第31回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	3	2日間
	23	東京農業大学総合研究所研究会 食・農データサイエンス部会	第5回公開シンポジウム	1	1日間
	24	日本環境化学学会	第4回環境化学物質合同大会	3	5日間
	25	日本水環境学会	米国の先進事例から学ぶ水道におけるPFAS処理とリスク管理	7	1日間
	26	日本水環境学会、大気環境学会	水・大気環境連携セミナー2025ーデータで切り拓く環境研究の未来ー	5	1日間
	27	日本電子株式会社	SEM・EDSセミナー	1	1日間
	28	農研機構 高度分析研究センター	土壌中PFAS分析法に関する講習会	2	2日間
	29	農業環境挙動連絡試験協議会	2025年度農業環境挙動連絡試験成績検討会	1	1日間
	30	農林水産省農林水産技術会	令和7年度農林水産関係若手研究者研修	1	2日間
	31	廃棄物資源循環学会	第36回 廃棄物資源循環学会 研究発表会	3	3日間
	32	令和7年度 近畿中国四国地区農薬残留分析担当者会	近畿中国四国農薬試験研究推進会議病害虫推進部会問題別研究会	1	2日間

分類	No	研修実施機関	研修制度名	受講人数	期 間
農林・食品	33	一般社団法人日本ワインブドウ栽培協会	第5回_JVAシンポジウム	2	1日間
	34	一般社団法人日本ワインブドウ栽培協会	ブドウ栽培と気候変動：課題と可能性	1	1日間
	35	大阪食品衛生協会	食品衛生責任者養成講習会	1	1日間
	36	日本植物病理学会	第19回植物病害診断教育プログラム	1	5日間
	37	環境省	自然環境研修	1	5日間
	38	国税庁	全国酒造技術指導機関合同会議	2	1日間
	39	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 ゲノムインフォマティクス・トレーニングコース事務局	基礎生物学研究所 ゲノムインフォマティクス・トレーニングコース（GITC）2025 夏	2	2日間
	40	自然科学研究機構 基礎生物学研究所 ゲノムインフォマティクス・トレーニングコース事務局	基礎生物学研究所 ゲノムインフォマティクス・トレーニングコース（GITC）2026 春「生命科学者のためのインフォマティクス入門」	1	2日間
	41	酒類総合研究所	第61回研究所講演会	1	1日間
	42	酒類総合研究所	ビール研究・物理と化学のあいだ	2	1日間
	43	植物品種等海外流出防止対策コンソーシアム	令和7年度 JATAFF農業知財講演会（特許による植物の品種保護）	1	1日間
	44	食品分析開発センターSUNATEC、東海食品衛生研究会	食の安全・安心セミナー「食品ロスの削減と食品期限表示延長への取り組み」	4	1日間
	45	雪印種苗株式会社	雪印種苗オンライン緑肥セミナー	1	1日間
	46	全国地ビール醸造者協議会	JBA醸造技術研修会	2	2日間
	47	大阪府 環境農林水産部農政室 推進課	農薬管理指導士研修	1	1日間
	48	島津製作所	超臨界流体クロマトグラフィー（SFC）Webinar 食の安全と機能探索への応用	2	1日間
	49	日本植物バイオテクノロジー学会	JSPB第9回産学官協力セミナー	1	1日間
	50	日本食品保蔵科学会	特別シンポジウム「青果物の『品質』を再定義する ～鮮度評価の最前線から地域ブランドの創造まで～」	1	1日間
	51	日本冷凍空調学会	フリーズドライ食品の技術動向と市場展望	4	1日間
分類	No	研修実施機関	研修制度名	受講人数	期 間
	55	農林水産技術会議	令和7年度農林水産関係研究リーダー研修	1	2日間
分類	No	研修実施機関	研修制度名	受講人数	期 間
	56	奈良県、ならTLPネットワーク	奈良県知的財産戦略推進事業知的財産セミナー「営業秘密管理」	1	1日間
その他	57	特許庁、近畿経済産業局	農林水産物の付加価値向上に向けて～知的財産の役割と効果を学ぶ～	1	1日間

(2) 一般研修（法人が実施したもの）

No	研 修 名	受講人数	期 間
1	新規採用職員研修（前期1）	19	3日間
2	新規採用職員研修（前期2） 3研究機関合同新採研修	7	1日間
3	コンプライアンス研修	18	1日間
4	安全運転講習	15	1日間
5	情報セキュリティ研修	173	4日間
6	G L 研修	20	1日間
7	薬品管理研修	89	1日間
8	E M S 研修	173	4日間
9	安全衛生研修	126	1日間
10	研究不正防止研修	120	1日間
11	廃棄物研修	7	5日間
12	マネジメント（人事評価）研修	32	1日間
13	研究インテグリティ・ラボノート研修	59	1日間
14	予算・会計研修	63	1日間
15	管理職研修 3研究機関合同研修	20	1日間
16	ハラスメント研修	151	1日間

(3) 法人職員が取得した資格

No	試験等実施機関名	資格の名称	取得人数
1	国土交通大臣	小型船舶操縦免許（二級）	1
2	キャタピラー教習所株式会社	刈払機作業安全衛生特別教育	1
3	一般社団法人消防試験研究センター	危険物取扱者乙4種	1
4	一般社団法人国際キャリア支援機構	職業紹介責任者	1
5	株式会社ネッツ他	フォークリフト運転技能講習	2
6	コマツ教習所株式会社近畿センター	小型車両系建設機械（整地等3t未満）	1
7	住友建機販売株式会社	小型車両系建設機械（整地等3t未満）	2
8	公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター	特別管理産業廃棄物管理責任者	1
9	大阪食品衛生協会	食品衛生責任者	1
10	日本商工会議所	簿記3級	1

25 目的積立金使途計画及び実績

項目	金額（千円）								
	令和5年度（第3期）			令和6年度（第4期）			令和7年度（第4期）		
目的積立金額 （①+②+③）※	60,431			74,100			86,260		
① 目的積立金等の年度当初の執行可能額（経営努力分）の合計額	41,298			(32,490)			51,502		
② 前年度の決算剰余金のうち目的積立金（経営努力分）として新たに承認された額	19,133			(20,794)			34,758		
③ 会計上の剰余金のうち自己金融効果のあるもの（現金の裏付けができたもの）	—			(9,550)			—		
④ 特定運営費交付金で措置されなかった退職金の代替として特別に次年度以降に使用が認められた金額	—			(11,266)			—		
⑤ 前中期目標期間から繰り越した繰越積立金として新たに承認された額	—			74,100			—		
	内訳	計画	実績	内訳	計画	実績	内訳	計画	実績
調査研究資金	羽曳野サイト								
	多検体濃縮装置	3,740	3,025	全有機体炭素（TOC）計	7,480	7,238	トリプル四重極GC-MS	24,970	24,970
	純水・超純水製造装置	3,685	3,256	雨よけぶどう園設置工事	3,857	3,769	非接触型DO計	4,620	5,089
	イチゴ高設栽培用設備（3棟分）と非破壊糖度（酸度）計	4,568	4,568	教室カメラシステムの導入	1,725	1,689	HPLC操作ソフト	886	847
	ブドウ育種ほ場雨よけ設備	6,828	4,993	凍結乾燥機	1,206	1,059	大型恒温装置（2台）	3,115	3,115
				HPLC用PC	972	972	蒸留水製造装置（2台）	1,064	981
				LCワークステーション用PC	711	711	実体顕微鏡用画像処理・計測関連機器	2,413	2,183
							編入学生向けビニールハウス（2棟）	3,361	3,005
							薬品管理システム	15,309	4,915
	岬サイト								
	温水ヒーター	2,500	2,489	船外機船	3,200	3,058	閉鎖循環式システムユニット	8,585	7,843
	ろ過揚水ポンプ	8,100	6,490				チャレンジ支援事業	500	176
	寝屋川サイト								
	無停電電源装置	3,562	3,120	実体顕微鏡（ニコンシステム実体顕微鏡、ソニービデオカメラ）等	4,212	4,102	高性能パソコン	1,439	1,492
							チャレンジ支援事業	500	30
合計		32,983	27,941		23,363	22,598		66,762	54,646

- ・第3期中期目標期間の最終年度（令和5年度）における当期未処分利益、目的積立金、前中期目標等期間繰越積立金はいったん積立金に振り替えし、府の承認を受けた金額を次期中期目標期間に繰越【上記⑤】しており、残りは府に返還している。
※令和6年度は①②③④の（ ）の合計金額が⑤に記載されている。
- ・上記金額（前中期目標等期間繰越積立金）は、資金の裏付けがない会計上の剰余金を除いた金額（現金のみ）を記載している。